



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和7年度

国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
南部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名		綾川地区施設機能診断調査業務				
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務（機能診断作業）						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S63003	機能診断 線的構造物（見積歩掛）		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	8.31人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	17.56人				
	5)技師Bの人数	14.02人				
	6)技師Cの人数	6.30人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	8.310	人	66,900	555,939	
R04004	技師（A）	17.560	人	59,600	1,046,576	
R04005	技師（B）	14.020	人	48,500	679,970	
R04006	技師（C）	6.300	人	40,300	253,890	
	合 計				2,536,375	算出数量 1.000 式
	単 価		式		2,536,375	
	*** S単一 2号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長的人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師（A）	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師（B）	1.000	人	48,500	48,500	
	合 計				175,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		175,000	
	*** S単一 3号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.55日			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	日			深夜時間:0.0		
	1)設計工種	一般工種				
	2)打合せ	着手前・最終				
	3)設計用主任技師人数	1.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.550日				
R04003	主任技師	1.050	人	66,900	70,245	
R04004	技師（A）	1.050	人	59,600	62,580	
	合 計				132,825	算出数量 1.000 回
	単 価		回		132,825	
	*** S単一 4号 ***					
S63010	打合せ（設計業務基準日額）		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ（設計業務基準日額）			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.55日					

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (機能診断作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.550日				
R04004	技師 (A)	1.050	人	59,600	62,580	
R04005	技師 (B)	1.050	人	48,500	50,925	
	合 計				113,505	算出数量 1.000 回
	単 価		回		113,505	
	*** S単ー 5号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.55日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				10,389	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,389	
	*** S単ー 6号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費)			時間的制約:なし	制約作業時間:0.0	
	一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,ライトバン,1日,4時間			夜間制約作業時間:0.0	冬期補正:なし	
				豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務		深夜時間:0.0		
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.55日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	ライトバン				
	11)高速道路往復料金 (税別)	6,690円				
	12)鉄道往復1人当料金 (税別)	0円				
	13)バス往復1人当料金 (税別)	0円				
	14)船舶往復1人当料金 (税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金 (税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	1日				
	17)時間区分	4時間				
	18)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務				

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (機能診断作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	6,690	6,690	
M28121	ライトバン[カ"リエンジ"ン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	1,960	1,960	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	161	1,739	
	合 計				10,389	算出数量 1.000 回
	単 価		回		10,389	
	*** S単ー 7号 ***					
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	ライトバン, 1.00日, 2日, 3時間			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)交通機関区分	ライトバン				
	2)高速道路往復料金 (税別)	8,272円				
	3)鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	4)バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円		深夜時間:0.0		
	5)船舶往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	3時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	1.730日				
	12)技師A外業日数	2.250日				
	13)技師B外業日数	2.030日				
	14)技師C外業日数	0.000日				
	15)技術員外業日数	0.000日				
	16)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	8,272	8,272	
M28121	ライトバン[カ"リエンジ"ン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン					
	J I S 2 号 レギュラースタンド	16.200	L	161	2,608	
	合 計				14,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		14,800	
	*** S単ー 8号 ***					
S63024	業務報告書作成 (その他)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	業務報告書作成 (その他)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1, Aー4以下, 500, 1, Aー4以下, 厚手 (金文字入)			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)報告書焼付部数(部)	1				
	2)報告書規格区分	Aー4以下				
	3)原稿枚数区分(枚)	500		深夜時間:0.0		
	4)表紙部数 (部)	1				
	5)表紙規格区分	Aー4以下				
	6)表紙区分	厚手 (金文字入)				
P43422	報告書焼付代 (コピー)					
	Aー4以下 500枚	1.000	部	6,750	6,750	
P43450	報告書表紙代					
	厚手 (金文字入) Aー4	1.000	部	6,170	6,170	
	合 計				12,920	算出数量 1.000 式
	単 価		式		12,920	
	*** S単ー 9号 ***					
S65501	機能診断 線の構造物 (標準歩掛)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	機能診断 線の構造物			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	4.332km, バイプライン			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計対象延長	4.332km				
	2)対象工種	バイプライン		深夜時間:0.0		
	3)1.業務準備	計上する				
	4)2 1.事前調査資料調査	計上する				
	5)2-2.事前調査問診調査	計上する				
	6)3.施設機能の検討	計上する				
	7)4.施設の影響度評価	計上しない				
	8)5.性能低下要因の推定	計上する				
	11)10.健全度評価	計上する				
	12)11.性能低下予測	計上する				

[illegible]

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (現地調査作業)

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (現地調査作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単- 1号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.50人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の数	2.50人				
R04004	技師 (A) 外業	2.500	人	59,600	149,000	
R04005	技師 (B) 外業	2.500	人	48,500	121,250	
R04007	技術員 外業	2.500	人	36,100	90,250	
	合 計				360,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		360,500	
	*** S単- 2号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.30人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.30人				
	7)技術員の数	0.30人				
R04004	技師 (A) 外業	0.300	人	59,600	17,880	
R04006	技師 (C) 外業	0.300	人	40,300	12,090	
R04007	技術員 外業	0.300	人	36,100	10,830	
	合 計				40,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		40,800	
	*** S単- 3号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.20人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.20人				
	7)技術員の数	0.00人				
R04004	技師 (A) 外業	0.200	人	59,600	11,920	
R04006	技師 (C) 外業	0.200	人	40,300	8,060	
	合 計				19,980	算出数量 1.000 式
	単 価		式		19,980	
	*** S単- 4号 ***					
S63007	設計労務 (直接人件費外業) 現地踏査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				

事業名		国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業				
業務名		綾川地区施設機能診断調査業務				
業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (現地調査作業)						
コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
	合 計				144,200	算出数量 1.000 式
	単 価		式		144,200	
	*** S単一 5号 ***					
S63007	設計労務 (直接人件費外業) 現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.00人				
	5)技師Bの人数	1.00人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	1.00人				
R04004	技師 (A) 外業	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師 (B) 外業	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C) 外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員 外業	1.000	人	36,100	36,100	
	合 計				184,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		184,500	
	*** S単一 6号 ***					
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 現地踏査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) ライトバン,1.00日,2日,3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)高速道路往復料金 (税別)	8,272円		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	3時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	0.000日				
	12)技師A外業日数	1.080日				
	13)技師B外業日数	1.080日				
	14)技師C外業日数	0.000日				
	15)技術員外業日数	1.080日				
	16)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	8,272	8,272	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	16.200	L	161	2,608	
	合 計				14,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		14,800	
	*** S単一 7号 ***					
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用) 現地調査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) ライトバン 1.00日 2日 3時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名	国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
業務名	綾川地区施設機能診断調査業務

業務別業務名:綾川地区施設機能診断調査業務 (現地調査作業)

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)高速道路往復料金 (税別)	8,272円		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円		深夜時間:0.0		
	4)バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	5)船舶往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	6)航空往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	7)往復移動日数	1.00日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	3時間				
	10)技師長外業日数	0.000日				
	11)主任技師外業日数	0.000日				
	12)技師A外業日数	11.900日				
	13)技師B外業日数	2.170日				
	14)技師C外業日数	15.510日				
	15)技術員外業日数	13.380日				
	16)宿泊料金1人当料金 (税別)	0円				
	17)宿泊手当1人当料金 (税別)	0円				
P54301	高速道路等料金					
	消費税抜き	1.000	式	8,272	8,272	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動]					
	乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,960	3,920	
P34001	ガソリン					
	J I S 2号 レギュラースタンド	16.200	L	161	2,608	
	合 計				14,800	算出数量 1.000 式
	単 価		式		14,800	
	*** S単 8号 ***					
S65002	近接目視		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	近接目視 線の構造物,242㎡			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)対象構造物	線の構造物		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)作業対象面積	242㎡		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04005	技師 (B)					
	外業	1.000	人	48,500	48,500	
R04006	技師 (C)					
	外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員					
	外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費					
	3.0%	0.030		124,900	3,747	
Y00004	材料費					
	2.0%	0.020		124,900	2,498	
	合 計				131,145	算出数量 1.000 式
	単 価		式		110,162	
	*** S単 9号 ***					
S65003	コンクリート強度推定調査		測点		1.000 日	歩A 当たり算出
	コンクリート強度推定調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)強度推定調査	計上する		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04006	技師 (C)					
	外業	1.000	人	40,300	40,300	
R04007	技術員					
	外業	1.000	人	36,100	36,100	
Y00004	機械経費					
	10.0%	0.100		76,400	7,640	
	合 計				84,040	算出数量 20.000 測点
	単 価		測点		4,202	
	*** S単 10号 ***					
S65004	鉄筋調査		箇所		1.000 日	歩A 当たり算出
	鉄筋調査			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)鉄筋調査	計上する		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
				基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

[illegible]

[illegible]

令和 7 年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

特 別 仕 様 書

九州農政局南部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

第1－1条（適用範囲）

令和7年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務の施行に当たっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この見積要領によるものとする。

第1－2条（目的）

本業務は、国営土地改良事業「綾川二期地区」で造成された施設の機能診断調査を行うと共に、施設の機能を保全するために必要な対策方法等を定めた機能保全計画の策定を行うものである。

第1－3条（場所）

本業務において対象とする施設の場所は、宮崎県宮崎市佐土原町地内で、別添位置図に示すとおりである。

第1－4条（土地への立入り等）

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第1－16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

第1－5条（履行確実性評価の達成状況の確認）

本業務の受注にあたり、予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で受注した場合には、履行確実性評価の審査で提出した追加資料について、業務実施状況を踏まえた実施額に修正し、これを裏付ける資料とともに、業務完了検査時に提出するものとする。その上で、提出された資料をもとに以下の内容について履行確実性評価の達成状況を確認し、その結果を業務成績に反映させるものとする。なお、業務完了検査時まで提出されない場合には以降の提出を受け付けず、業務成績評定に厳格に反映させるものとする。

- （1）審査項目a）～c）において、審査時に比較して正当な理由なく必要額を下回った場合
- （2）審査項目d）において、審査時に比較して正当な理由なく再委託額が下回った場合
- （3）その他、業務計画書等に示された、実施体制、実施手順、工程計画が正当な理由なく異なる等、業務実施体制に関する問題が生じた場合
- （4）業務成果品のミス、不備等

第1－6条（一般事項）

業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （1）作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。

第1－7条（管理技術者）

- （1）管理技術者は、共通仕様書第1－6条第3項によるものとし、農業土木技術管理士、農業水利施設機能総合診断士以外の業務に該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
博 士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(2) 調査基準価格を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

第1－8条（担当技術者）

担当技術者は、共通仕様書第1－8条によるものとする。

第1－9条（配置技術者の確認）

共通仕様書第1－11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第1－12条に基づく技術者情報の登録に当たっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職および担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

第1－10条（保険加入）

受注者は、共通仕様書第1－37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

第2－1条（適用する図書）

本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書によるものとする。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
1	農業水利施設の機能保全の手引き (参考資料編含む)	農林水産省農村振興局	令和5年4月
2	農業水利施設の機能保全の手引き 「パイプライン」		平成28年8月
3	農業水利施設の機能保全の手引き 「開水路」		平成28年8月
4	農業水利施設の長寿命化のための手引き		平成27年11月

第2－2条（作業条件）

本業務の実施に当たっては、以下の事項に留意して作業を進めるものとする。

- (1) 作業の実施に当たっては、事前に作業方法及び具体的な工程計画を立案し、監督職員及び監督職員が指示する者と十分打合せを行い手戻りのないよう留意しなければならない。
- (2) 本業務において生じた第三者との紛争で受注者の責に帰する事項は、受注者の責任において処理しなければならない。
- (3) 現地踏査に伴い施設内に立入る場合、監督職員と打合せを行い施設管理者と調整を実施するものとする。
- (4) 管水路（パイプライン）は充水状態を想定している。現地調査を行う上で支障となる事態が発生した場合は監督職員と協議するものとする。
- (5) 現地調査の結果、仮設等が必要となった場合は監督職員と協議するものとする。

(6) 作業上、支障となる状態が発生した場合は、監督職員と協議するものとする。

第2-3条 (対象施設)

本業務の対象となる施設等詳細は別紙-1【業務対象施設一覧表】による。

第2-4条 (参考図書)

本業務の参考にする図書は、共通仕様書第2-1条によるほか次表によるものとする。

番号	図書・資料名称	発行所	制定(発行)年月
1	コンクリートのひび割れ調査、補修・補強指針 -2022-	(公社) 日本コンクリート工学会	令和4年6月
2	コンクリート診断技術 '25		令和7年3月
3	コンクリート標準示方書 (設計編)	(公社) 土木学会	令和5年3月
4	コンクリート標準示方書 (施工編)		令和5年9月
5	コンクリート標準示方書 (維持管理編)		令和5年3月
6	農業水利施設のコンクリート構造物調査・評価・対策工法選定マニュアル	(一社) 農業土木事業協会	平成19年3月
7	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【パイプライン編】(案)	農林水産省農村振興局	平成29年4月
8	農業水利施設の補修・補強工事に関するマニュアル【開水路編】		令和5年3月
9	農業水利施設の機能保全に関する調査計画の参考資料(計画編・調査編)(案)		平成30年3月

第2-5条 (貸与資料)

貸与資料は、次のとおりである。

分類	貸与資料	数量
現況関係資料	土地改良施設整理台帳付属図面	1式
	綾川地区事業誌、事業成績書等	1式
機能診断	令和6年度 広域基盤整備計画調査 宮崎中部地域広域基盤整備計画更新その他業務 報告書	1式
	令和6年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務 報告書	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は監督職員と協議するものとする。

第2-6条 (参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-4条、第2-5条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、施設機能診断作業時点の最新版を用いることとし、改訂された場合は、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時に一括返納しなければならない。

第3章 設計作業内容

第3-1条（作業項目及び数量）

本業務における作業項目及び数量は、次の作業項目表のとおりである。

なお、詳細は別紙-2【機能診断作業項目内訳表】、別紙-3【現地調査作業項目内訳表】及び別紙-4【現地調査作業一覧表】に示すものとする。

作業項目表

作 業 項 目	数 量	備 考
機能診断作業	1 式	
現地調査作業	1 式	

第3-2条（現地作業内容）

現地調査の詳細は次のとおりである。なお、詳細数量については、別紙-4【現地調査作業一覧】による。また、作業は施設管理者と調整の上で行う。

（1）現地踏査

事前調査で得られた情報を参考に、遠隔目視により変状の有無や変状箇所の特定を行い、踏査結果を整理する。踏査結果を踏まえ、現地調査（定点調査）を行う調査地点、調査項目等を選定、検討する。

（2）現地調査（定点調査）

現地調査（定点調査）計画に基づき、近接目視と定量計測を行う。

（3）これらの調査結果は、農業水利ストック情報データベースの登録情報データ外部入出力機能（施設機械の一次診断結果に当たっては一次診断情報入力用 Excel ファイル）を利用して記録するものとし、記録した電子データは成果物に含むものとする。

第3-3条（作業の留意点）

業務の実施に当たって、特に留意する点は次のとおりとする。

（1）中性化深さ調査（ドリル法）を行う際は構造物への影響が最小限となるよう配慮するとともに、監督職員と詳細な位置について打合せのうえ決定するものとする。

なお、削孔後は既存施設の機能を損なわないよう無収縮モルタル等により復旧を行うものとする。

（2）現地調査において、著しく機能が低下している施設を発見した場合は、遅滞なく監督職員へ報告するものとする。

（3）現地踏査等施設の状況確認においては、できる限り施設管理者の同行により意見・助言を受けて実施するものとする。

（4）定点調査（近接目視、コンクリート強度推定調査、鉄筋探査及び中性化深さ調査）の調査箇所は、現地踏査等の結果を踏まえ、監督職員と協議して決定することとする。

（5）機能保全対策の検討に当たっては、当該施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。

（6）電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。

（7）第2-4条、第2-5条及び共通仕様書に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。

（8）機能保全対策シナリオの検討に当たっては、最新の新素材、新工法などの技術情報の収集に努めた上で、比較検討を行う。新技術や新工法等の選定に当たっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）、農業水利施設保全補修ガイドブック 2024（（一社）農業土木事業協会発行）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。

・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、

<https://www.nn-techinfo.jp> を参照。

- ・農業水利施設保全補修ガイドブック 2024 については、
<https://www.jagree.or.jp/publication/books/no9/> を参照。
- ・新技術情報システム（NETIS）については、
<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。

- (9) 対象施設、関連施設及び設備が機能診断を完了している場合は、同成果の内容を確認するとともに十分に活用し効率的な作業を行う。
- (10) 対策内容の検討に当たっては、事業への適用性や施設管理者の管理体制等を総合的に検討する。
- (11) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
 - ・「工事工種の体系化」は、https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/ を参照。
- (12) 農業水利ストック情報データの作成は、機能診断情報記入用 Excel ファイルによる入力のほか、登録情報データ外部入出力機能等を適宜使用することを基本とするが、作業方法、内容等について監督職員と十分協議し作業を行うものとする。なお、作成した電子データは成果物に含むものとする。

第 3－4 条（業務写真における黒板情報の電子化）

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（１）から（４）によりこれを実施するものとする。

（１）使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト (CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」) に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

（２）機器等の導入

ア 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

イ 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

（３）黒板情報の電子的記入に関する取扱い

ア 受注者は、（１）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

イ 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。

なお、上記アに示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

ウ 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

（４）写真の納品

受注者は、（３）に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL(https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

（５）費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

第4－1条（打合せ）

共通仕様書第1-10条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打ち合わせには管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ（現地調査（定点調査）計画作成前の段階）

第3回 中間打合せ（健全度評価の段階）

第4回 中間打合せ（機能保全計画策定の段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は共通仕様書第1-11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

第5－1条（成果物）

成果物を共通仕様書第1章第1-17条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

（1）成果物の電子媒体（CD-R若しくはDVD-R）正副2部

（2）成果物の出力1部（黒表紙※、金文字入り）※JIS Z8102:2001に規定する色No.269

なお、報告書には本業務の要約版を掲載するものとし、その内容については、別途監督職員の指示によるものとする。

第5－2条（成果物の提出先）

成果物の提出先は、次のとおりとする。

宮崎県都城市志比田町 4778－1

九州農政局 南部九州土地改良調査管理事務所

第6章 契約変更

第6－1条（契約変更）

業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

（1）第2－2条に示す「作業条件」に変更が生じた場合

（2）第2－3条に示す「対象施設」に変更が生じた場合

（3）第3－1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合

（4）第4－1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合

（5）第5－1条に示す「成果物」に変更が生じた場合

（6）履行期間に変更が生じた場合

（7）関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合

（8）その他

第7章 定めなき事項

第7－1条（定めなき事項）

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

【業務対象施設一覧表】

施設名称・対象構造物	構造物の規格等	単位	数量	備考
1. 佐土原幹線水路				
管水路工	DCIP管：φ 800 L=3.102km SP管：φ 600～φ 800 L=0.528km 更生管：φ 800 L=0.702km 水管橋：4箇所	km	4.332	
空気弁工	RC造：6箇所（制水弁室含む） 組立マンホールタイプ：13箇所 露出：3箇所 空気弁：φ 25～φ 150	箇所	22	2号制水弁室内にある 1、2、2-1号水管橋は露 出
制水弁工	RC造：2箇所 制水弁：φ 800	箇所	2	副弁あり
排泥弁工	組立マンホールタイプ：6箇所 仕切弁：φ 300	箇所	6	
分水工	組立マンホールタイプ：7箇所 仕切弁：φ 50～φ 150	箇所	7	

【機能診断作業項目内訳表】土木構造物（パイプライン）

作業項目	作業内容	備考
1. 業務準備	調査対象施設の周辺の地形、現況、諸施設について調査し、業務実施計画書策定のために必要な現地調査を行う。	
2. 事前調査		
2-1 資料調査	施設完成時の設計図書及び施設管理記録、地域特性に係る資料等を収集・整理し診断評価の基礎材料とする。	
2-2 問診調査	施設管理者等から日常利用、操作等の不具合・変状箇所・事故履歴・補修履歴等について聞き取り調査を行い、施設機能に関する課題、問題点を把握・整理する。	
3. 施設機能の検討	資料調査及び問診調査を基に、安全性、水利的な機能及び環境面からの要求機能について整理し、診断の重点を設定するほか、要求機能を満足するための要求性能を設定する。	
4. 施設の影響度評価	事前調査、現地踏査結果を基に、施設の影響度を評価する。	
5. 性能低下要因の推定	事前調査及び現地踏査結果を基に、主な性能低下の推定を行う。また、環境（水質又は周辺環境）条件による性能低下の可能性があるか推定する。	
6. 現地調査（定点調査）計画の作成	事前調査、現地踏査及び施設の影響度等を勘案し、現地調査（定点調査）の範囲・調査地点の密度及び調査手法を設定する。	
7. 概略診断評価 【バルブ類】	概略診断調査の結果により、部位毎及び設備全体の健全度評価を行い、詳細診断調査の必要性を判断する。	
8. 健全度評価		
8-1 水管橋	調査結果に基づき、部位毎及び水管橋部の健全度判定を行う。	
8-2 パイプライン	調査結果に基づき、調査単位毎にパイプライン施設の健全度の判定を行う。	
9. 性能低下予測	性能低下要因推定結果、健全度判定結果等を踏まえ、現況施設の性能判定を行うとともに、性能管理指標を選定し、現地条件に適合する性能低下予測手法により、性能低下予測を行う。	
10. 管理水準の設定	性能低下予測の結果を基に、構造の安全率、施設が機能停止した場合の影響度及び経済性を踏まえ、各施設の管理水準を設定する。	
11. 機能保全対策の検討	施設別に現地状況に適合する対策工法を複数選定し、選定された対策工法・実施時期・実施範囲を組み合わせ対策シナリオを複数作成する。	
12. 機能保全コストの算定	対策シナリオ毎に機能保全コストを算定し、比較する。（コスト算定のために必要な数量計算、設計図面作成を含む。）	
13. 機能保全計画の策定	機能保全コストを最小とすることを基本とした上で、施設影響度を踏まえたリスクや、環境との調和、維持管理の容易さ等、多様な側面も総合的に検討し、機能保全計画を策定する。なお、状況監視等を継続する必要があると認められる施設については、経年変化状況把握などのための施設監視計画を作成する。	
14. 農業水利ストック情報データの入力及び登録	上記の作業において作成した資料により農業水利ストック情報データベースの入力及び登録を行う。	
15. 点検取りまとめ	各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。	

【現地調査作業項目内訳表】土木構造物（パイプライン）

作業項目	作業内容	備考
1. 現地踏査	事前調査で得られた情報を参考に、遠隔目視により変状の有無や変状箇所の特定制を行い、踏査結果を整理する。踏査結果を踏まえ、現地調査（定点調査）を行う調査地点、調査項目等を選定、検討する。	
2. 概略診断調査 【バルブ類】	事前調査、現地踏査により得られた情報を基に、目視、触覚、聴覚等の五感による判断等から設備の状態、機能を確認する。（バルブ類）	
3. 水管橋調査	目視や塗膜厚の計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握（塗装の劣化・たわみ・接続部及び支承部の変状、周辺観察等を含む）し、設備の状態を確認する。	
4. 定点調査		
4-1 近接目視（定点） 【弁室】	目視や簡易な器具による計測等の調査を行い、変状等を定量的に把握（ひび割れ・欠損・変形等計測、周辺観察等を含む）するとともに、スケッチを作成する。	
4-2 コンクリート強度推定調査	リバウンドハンマーによりコンクリート表面を打撃し、反発度を測定することで強度を推定する。	
4-3 鉄筋探査	コンクリート供試体採取位置又ははつり調査位置の特定のため、鉄筋探査器により鉄筋位置・かぶりの探査を行う。	
4-4 中性化深さ調査 （ドリル法）	コンクリートドリルにより削孔し、その削粉を用いて中性化深さを測定する。（NDIS 3419）	

【現地調査作業一覧表】

作業項目	規格	単位	数量	備考
1. パイプライン				
(1) 佐土原幹線水路	$Q=0.807\text{m}^3/\text{s}$ ・DCIP管: $\phi 800$ L=3.102km ・SP管: $\phi 600\sim\phi 800$ L=0.528km ・更生管: $\phi 800$ L=0.702km ・水管橋: 4箇所			土木構造物
(土木構造物)				
1) 現地踏査		km	4.332	
2) 概略診断調査	バルブ類	箇所	37	・制水弁工: 2箇所 (RC造2箇所、副弁あり) ・空気弁工: 22箇所 (RC造6箇所、組立マンホールタイプ 12箇所、制水弁室内1箇所、水管橋露出3箇所) ・排泥弁工: 6箇所 (組立マンホールタイプ) ・分水工: 7箇所 (組立マンホールタイプ)
3) 水管橋調査	目視、塗膜厚等調査	箇所	4	塗膜厚計測は3箇所 (上・中・下流部)
4) 定点調査				
近接目視(定点)	弁室	m^2	242	8箇所
コンクリート強度推定調査	JISA115(リバウンドハンマー) 1箇所当たり打撃点3*3=9点(5cm間隔)	箇所	16	1～2号制水弁室、2,3,8,10,11,12号空気弁室の RC造: 8箇所 8箇所×内面壁(2面)=16 RC造の空気弁と制水弁は一体構造
鉄筋探査		箇所	16	
中性化深さ調査	NDIS3419-1999 フェノールフタレイン溶液 1箇所当たり3孔	箇所	16	

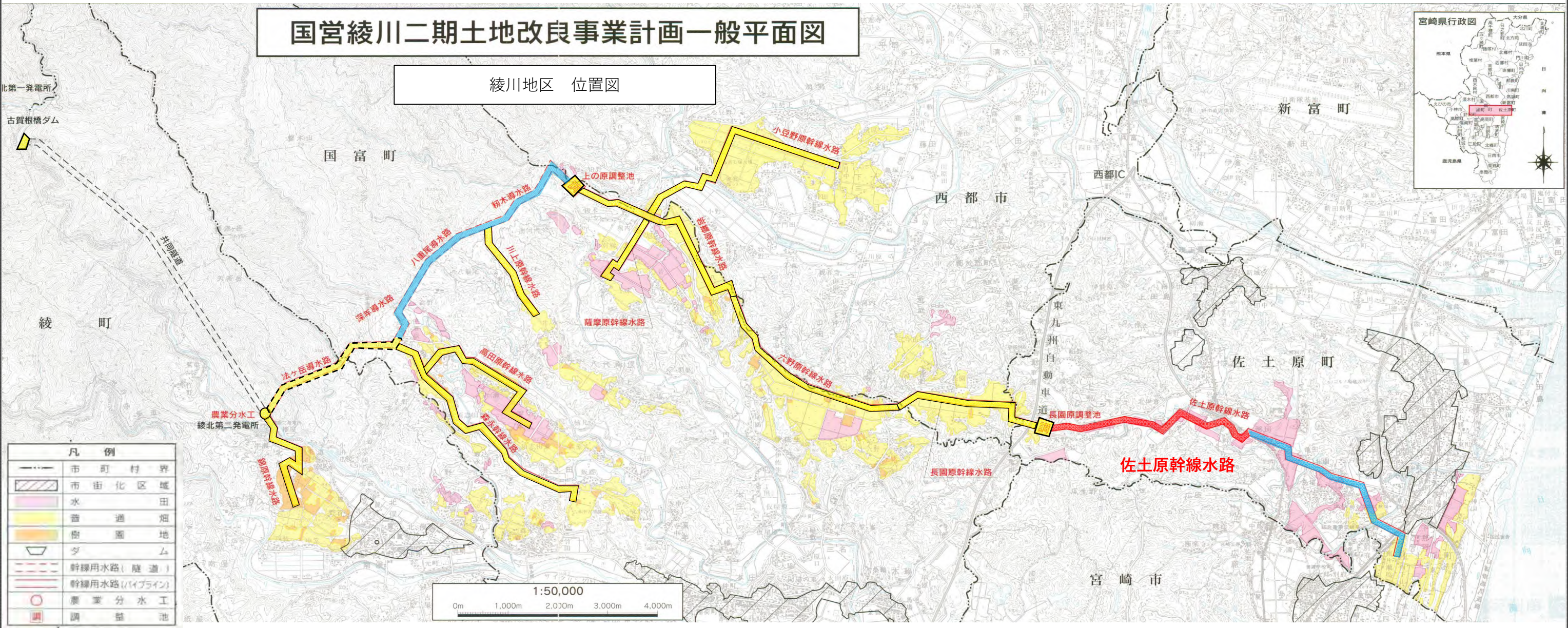
令和7年度 国営造成水利施設ストックマネジメント推進事業
綾川地区施設機能診断調査業務

図面目録

図面番号	図 面 名 称	枚数	備考
	位置図	1	
	佐土原支線水路	28	
計		29	

国営綾川二期土地改良事業計画一般平面図

綾川地区 位置図



凡例

実施済み
今回対象施設
未実施

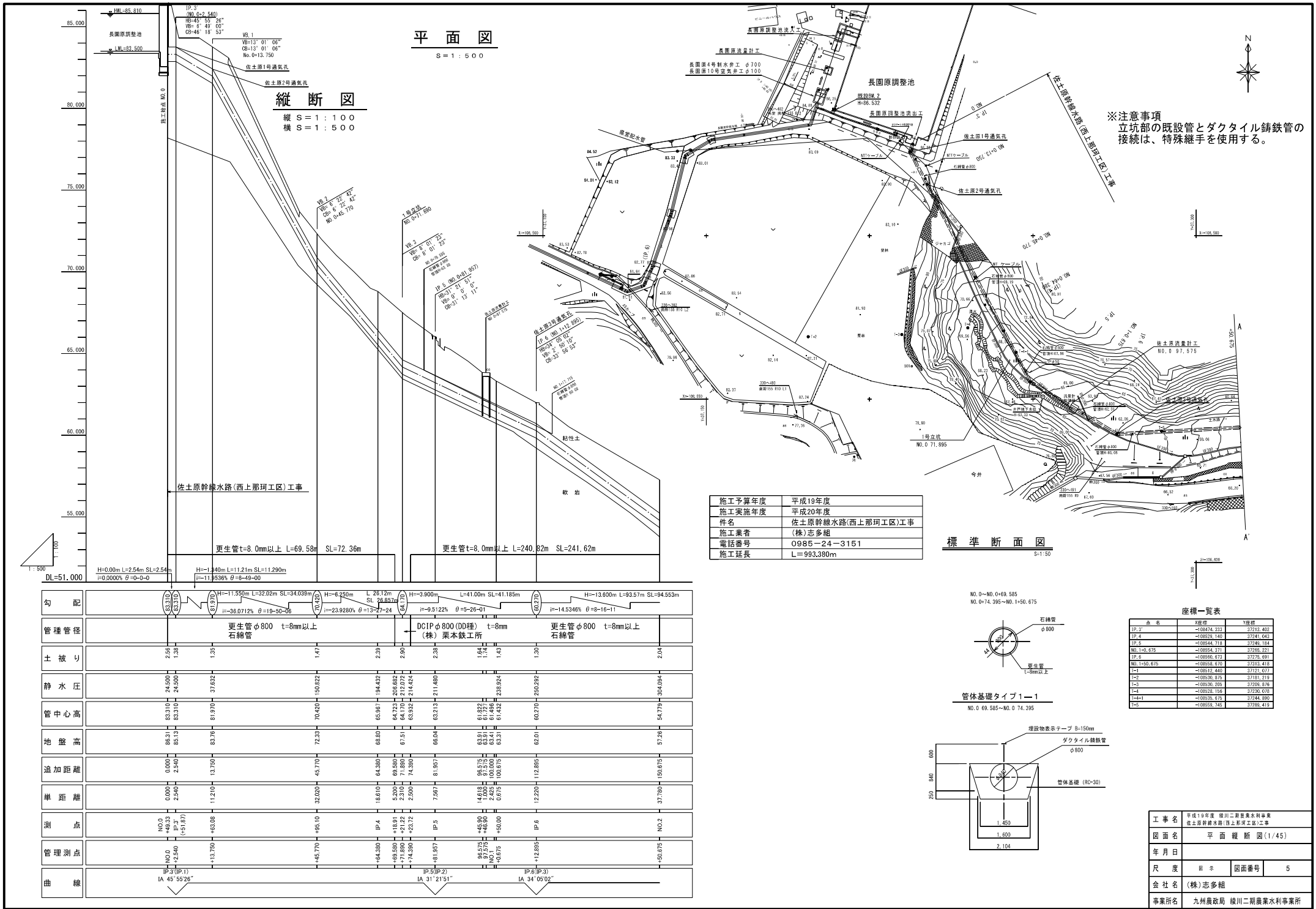
業務名	令和7年度 国営造成水利施設（ア）の推進事業 綾川地区施設機能診断調査業務		
図面名	位 置 図		
年月日	年 月 日		
縮尺	図面番号	1	
会社名	南部九州土地改良調査管理事務所		
事業者名			

平成22年度 綾川二期農業水利事業
土地改良施設管理図

佐土原幹線水路

九州農政局 綾川二期農業水利事業所

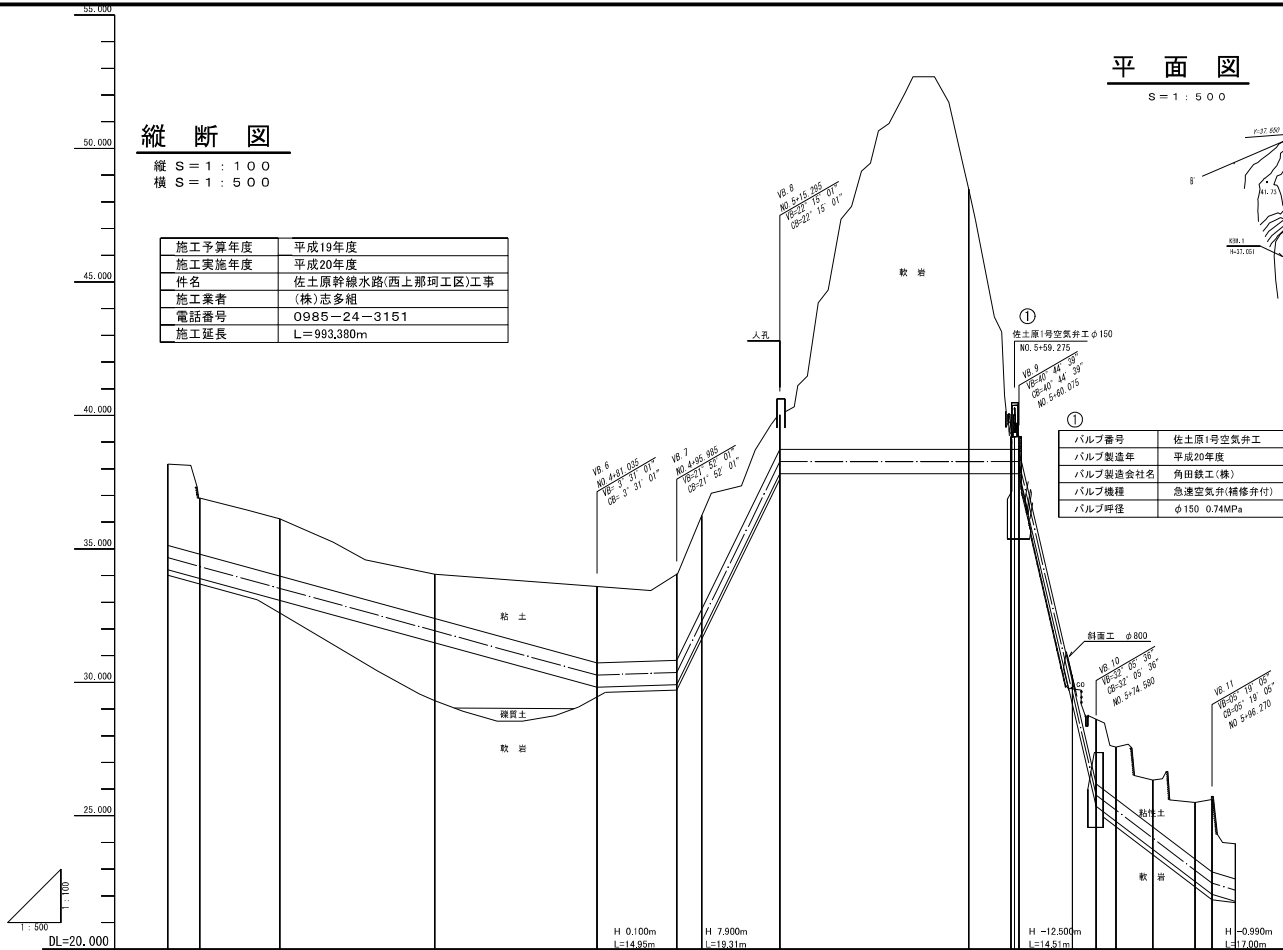
平面縦断面図



縦断図

縦 S = 1 : 100
横 S = 1 : 500

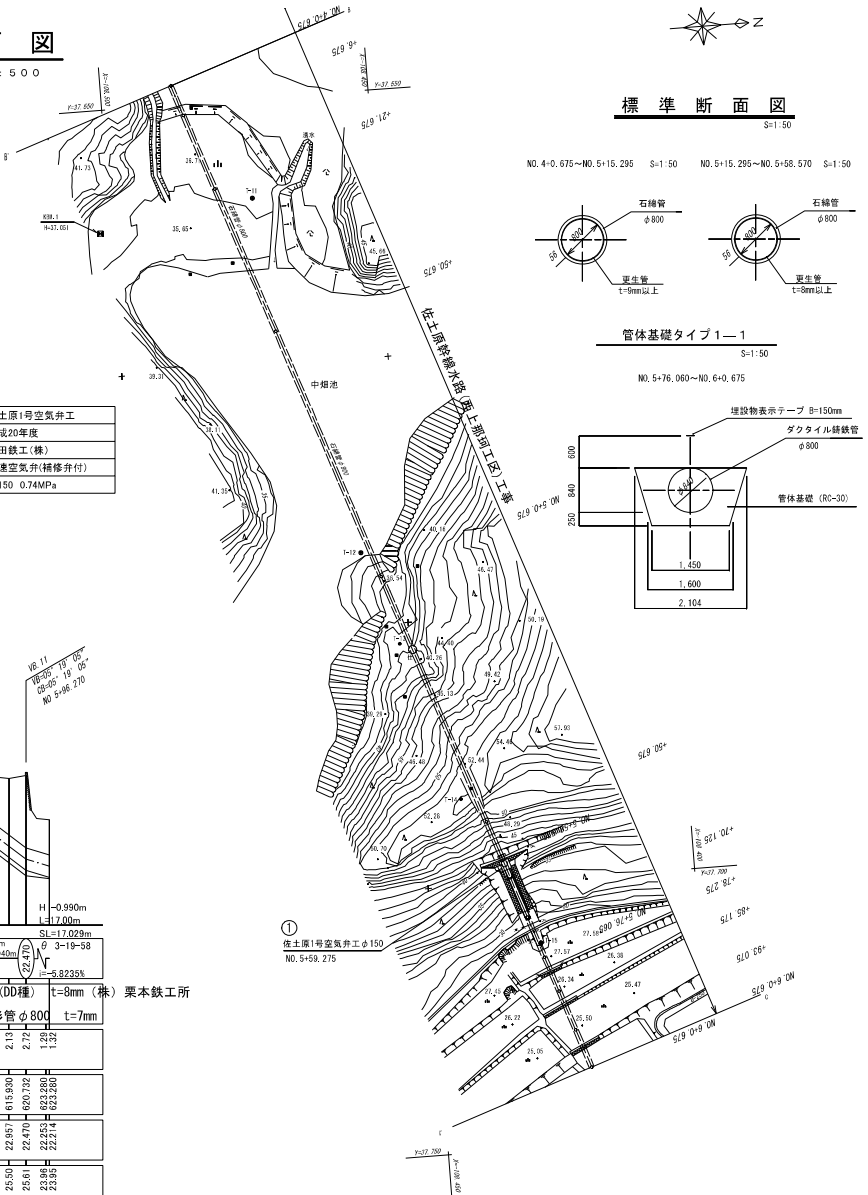
施工予算年度	平成19年度
施工実施年度	平成20年度
件名	佐土原幹線水路(西上那珂工区)工事
施工業者	(株)志多組
電話番号	0985-24-3151
施工延長	L=993,380m



勾配	H=-4.700m L=85.85m SL=85.979m i=-5.4747% θ=3-08-01 H 0.100m L=14.95m SL=20.864m θ 0-23-00 i=0.6889% H 7.900m L=19.31m SL=20.864m θ 22-15-01 i 40.9114% H 0.000m L=44.78m SL=44.780m θ 0-00-00 i 0.0000% H=-12.50m L=14.81m SL=19.152m θ 40-44-39 i=86.1473% H=-5.306m L=21.69m SL=21.940m θ 13-31-44 i=23.390% H=-0.950m L=17.00m SL=17.029m θ 3-19-58 i=5.8235%									
管種管径	更生管φ800 t=8mm以上 石綿管 更生管φ800 t=8mm以上 石綿管 DCIPφ800(DD種) t=8mm (株) 栗本鉄工所 鋼製異形管φ800 t=7mm									
土被り	3.05	2.10	2.14	1.60	2.80	1.20	0.74	0.47	0.47	0.23
静水圧	501.172	504.406	513.442	528.024	544.292	405.892	485.892	465.892	465.892	550.760
管中心高	34.689	34.341	33.290	31.932	30.270	38.270	38.270	38.270	38.270	38.270
地盤高	38.18	36.80	36.12	34.05	33.59	40.02	48.47	39.20	39.20	39.20
追加距離	0.675	6.000	15.000	450.675	30.360	14.620	35.360	7.800	0.800	10.050
単距離	0.675	6.000	15.000	450.675	30.360	14.620	35.360	7.800	0.800	10.050
測点	450.00	450.00	471.00	NO.5	400.36	44.62	NO.6	47.90	48.60	49.45
管理測点	NO.4 +0.075	+6.075	+21.675	+50.675				+58.575	+59.275	+60.075
曲線										

平面図

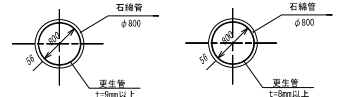
S = 1 : 500



標準断面図

S=1:50

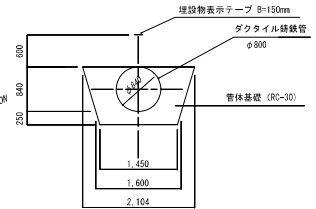
NO.4+0.675~NO.5+15.295 S=1:50 NO.5+15.295~NO.5+58.570 S=1:50



管体基礎タイプ1-1

S=1:50

NO.5+76.060~NO.6+0.675



座標一覧表		
座標	X座標	Y座標
NO.4+0.675	-08486.753	37541.446
NO.4+6.675	-08484.844	37552.123
NO.4+21.675	-08479.884	37564.313
NO.5+0.675	-08470.587	37583.749
NO.5+0.675	-08458.388	37641.051
NO.5+50.675	-08438.185	37688.354
NO.5+70.125	-08431.883	37706.755
NO.5+75.275	-08429.242	37714.465
NO.5+85.175	-08427.007	37720.993
NO.5+93.075	-08424.447	37728.466
NO.5+94.075	-08421.984	37735.656
T-11	-08473.110	37658.554
T-12	-08451.838	37636.304
T-13	-08451.839	37653.864
T-14	-08444.631	37683.754
T-15	-08428.714	37711.739

工事名	平成19年度 佐土原二期農業水利事業 佐土原幹線水路(西上那珂工区)工事
図面名	平面縦断面図(3/45)
年月日	
尺度	図示 図面番号 7
会社名	(株)志多組
事業所名	九州農政局 佐土原二期農業水利事業所

平面図

S=1:500

縦断図

縦 S=1:100
横 S=1:500



勾配	H=-0.750m L=74.43m I=-1.0077% θ=0-34-38	H=-1.200m L=18.51m I=-6.507% θ=3-31-11	H=-3.800m L=17.85m I=-21.297% θ=12-09-17	H=6.070m L=45.90m SL=46.300m I=13.2244% θ=7-32-00	H=0.566m L=87.56m SL=87.562m I=0.6464% θ=0-22-13	H=0.184m L=19.021m I=0.9654% θ=0-35-54
管種管径	更生管φ800 石綿管 t=10mm以上	更生管φ800 石綿管 t=12mm以上	DCIPφ800 t=8mm(DD種) (株)栗本鉄工所	DCIPφ800 t=8mm(DD種) (株)栗本鉄工所	DCIPφ800 t=8mm(DD種) (株)栗本鉄工所	DCIPφ800 t=8mm(DD種) (株)栗本鉄工所
土被り	1.80	1.61	1.53	2.45	3.40	4.47
静水圧	648.172	648.956	650.132	661.592	671.104	681.608
管中心高	19.866	19.933	19.470	18.270	17.327	16.168
地盤高	21.72	21.72	21.50	21.18	21.18	21.18
追加距離	803.335	810.605	822.765	842.715	866.655	891.655
単距離	3.335	7.270	12.160	19.510	23.730	25.000
測点	+48.00	+51.27	+71.11	+48.62	+48.00	+45.17
管理測点	NO.8 +3.335 +10.605					
曲線	IA 26°30'49" IA 26°22'55"					

佐土原幹線水路(西上那珂工区)工事 佐土原幹線水路(西上那珂中工区)工事



※注意事項
立坑部の既設管とダクトリ線鉄管の
接続は、特殊継手を使用する。

バルブ番号	佐土原3号空気弁工
バルブ製造年	平成20年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空気弁(圧力計付)
バルブ口径	φ25 0.7MPa

バルブ番号	佐土原2号分水工
バルブ製造年	平成20年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	水道用仕切弁
バルブ口径	φ100 0.7MPa

施工予算年度	平成19年度
施工実施年度	平成20年度
件名	佐土原幹線水路(西上那珂工区)工事
施工業者	(株)志多組
電話番号	0985-24-3151
施工延長	L=993.380m

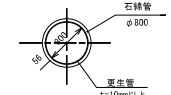
施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(西上那珂中工区)工事
施工業者	(株)志多組
電話番号	0985-24-3151
施工延長	L=721.520m

点名	X座標	Y座標
NO.8 22.765(P.10)	-108455.770	37848.104
NO.9+1.655	-108438.349	38025.050
NO.9+5.825	-108437.429	38029.114
NO.9+51.895	-108427.308	38073.816
NO.9+83.385	-108418.147	38114.279
-19	-108477.163	37977.689

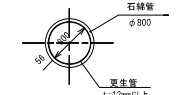
標準断面図

S=1:50

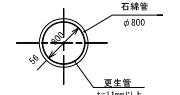
NO.8+3.335~NO.8+46.655



NO.8+46.655~NO.8+83.655

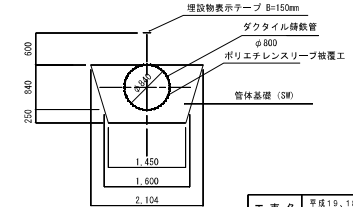


NO.8+83.655~NO.9+1.655



管体基礎タイプ1-2

NO.9+1.655~NO.9+93.385 S=1:50

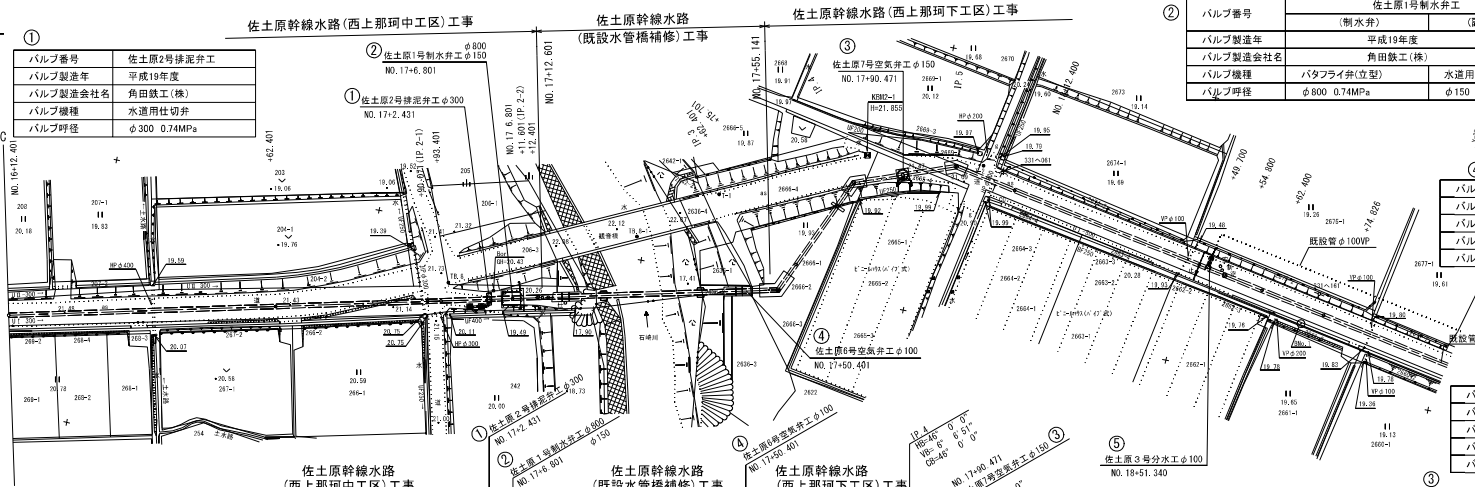


※追加距離補足
NO.8+71.11でプレーキ-1.68とする。

工事名	平成19、18年度 徳川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(西上那珂工区)(西上那珂中工区)工事
図面名	平面縦断図(5/45)
年月日	
尺度	図 8 図面番号 9
会社名	(株)志多組
事業所名	九州農政局 徳川二期農業水利事業所

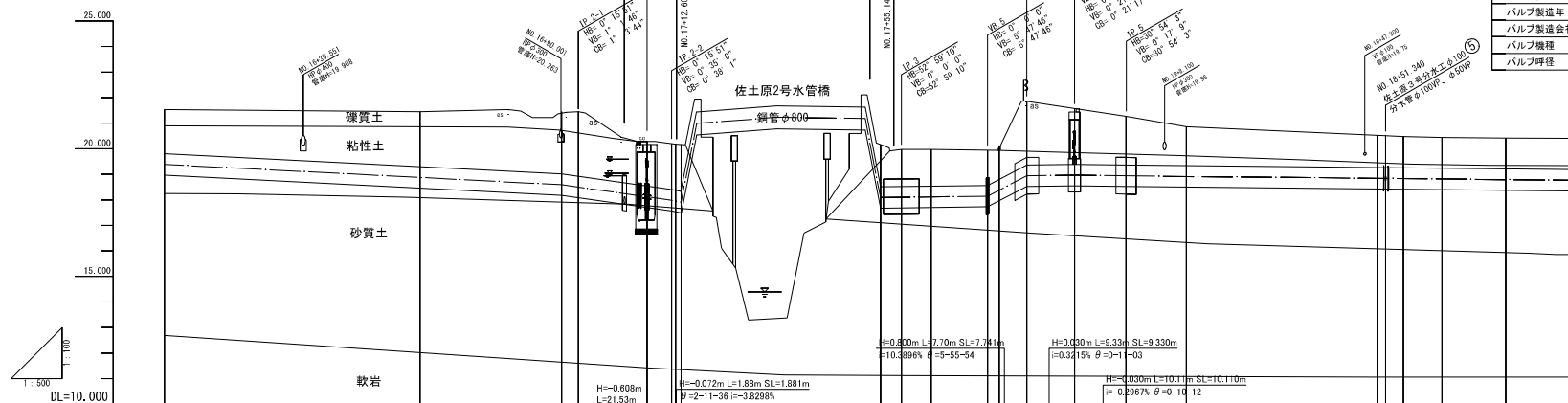
平面図

S=1:500



縦断面図

縦 S=1:100
横 S=1:500



勾配	H=-1.960m L=190.82m SL=190.830m I=1.0271% θ=0-35-18									
管種管径	DCIPφ800 t=8mm (DD種) (株) 栗本鉄工所									
土被り	1.72	2.10	2.44	2.53	2.10	2.30	1.72	1.83	1.53	1.20
静水圧	609.916	608.012	608.706	608.608	608.310	608.241	608.382	608.382	608.382	608.382
管中心高	18.388	18.874	18.900	18.896	18.910	18.910	18.910	18.910	18.910	18.910
地盤高	21.53	21.45	21.45	20.85	20.85	20.85	20.85	20.85	20.85	20.85
追加距離	12.401	18.074	27.670	3.300	6.599	2.431	4.370	4.370	4.370	4.370
単距離	12.401	50.000	27.670	3.300	6.599	2.431	4.370	4.370	4.370	4.370
測点	N0.6	+50.00	+77.67	+81.00	+80.03	+84.40	+80.20	+80.20	+80.20	+80.20
管理測点	N0.16	+62.40	+60.07	+60.07	N0.17	+61.80	N0.18	N0.19	N0.20	N0.21
曲線	IP 2-1 (IP 13) IA 0°15'51"									

バルブ番号	佐土原1号制水弁工	
バルブ製造年	平成18年度	(制水弁)
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)	(制水弁)
バルブ機種	バタフライ弁(立型)	水道用仕切弁
バルブ呼称	φ800 0.74MPa	φ150 0.74MPa

バルブ番号	佐土原6号空分弁工	
バルブ製造年	平成21年度	(制水弁)
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)	(制水弁)
バルブ機種	急速空分弁(横修付)	水道用仕切弁
バルブ呼称	φ100 0.74MPa	φ100 0.74MPa

バルブ番号	佐土原3号分水分工	
バルブ製造年	平成19年度	(制水弁)
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)	(制水弁)
バルブ機種	仕切弁	水道用仕切弁
バルブ呼称	φ100 0.74MPa	φ100 0.74MPa

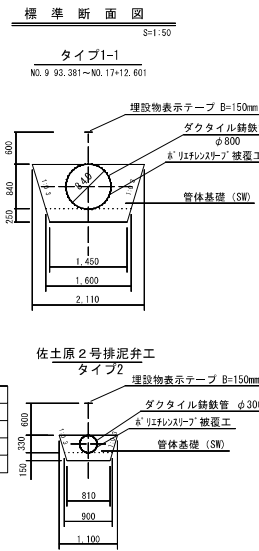
バルブ番号	佐土原7号空分弁工	
バルブ製造年	平成19年度	(制水弁)
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)	(制水弁)
バルブ機種	急速空分弁(正力計付)	水道用仕切弁
バルブ呼称	φ150 0.74MPa	φ150 0.74MPa

施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(西上那珂中工区)工事
施工業者	(株) 志多組
電話番号	0985-24-3151
施工延長	L=721.520m

施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(既設水管橋補修)工事
施工業者	上田建設(株)
電話番号	0982-21-1880
施工延長	L=42.540m

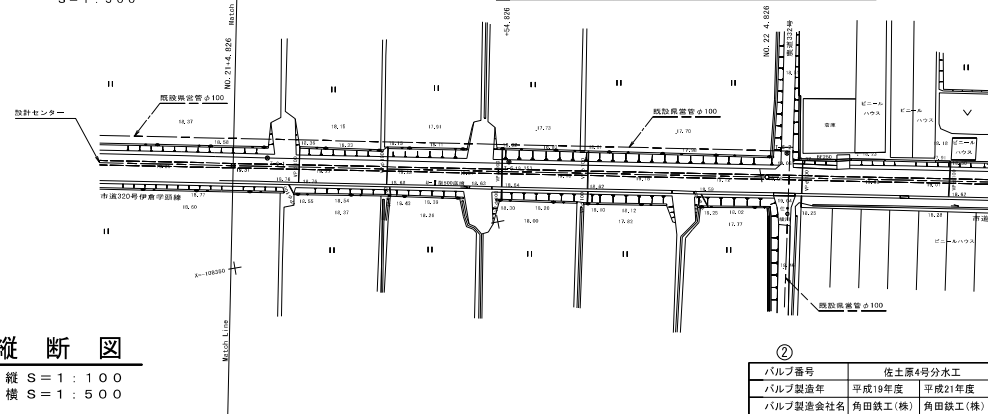
施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(西上那珂下工区)工事
施工業者	段建設工業(株)
電話番号	0986-64-0235
施工延長	L=577.190m

点名	X座標	Y座標
N0.16+12.401	-108332.340	38685.589
N0.16+62.401	-108321.354	38734.368
N0.16+93.401	-108314.543	38764.610
N0.17+6.801	-108311.599	38777.683
N0.17+12.401	-108310.368	38783.146
IP.3	-108300.660	38826.252
N0.17+62.401	-108295.362	38828.647
N0.17+75.701	-108293.242	38834.124
IP.4	-108278.267	38836.364
IP.5	-108271.740	38854.671
N0.18+12.400	-108274.040	38866.265
N0.18+49.700	-108281.300	38902.852
N0.18+54.800	-108282.293	38907.854
N0.18+62.400	-108283.772	38915.309
N0.18+74.826	-108286.190	38927.497
IP.8	-108310.903	38765.315
IP.8+1	-108295.799	38798.304
T-1	-108285.151	38812.035
T-2	-108270.606	38859.686

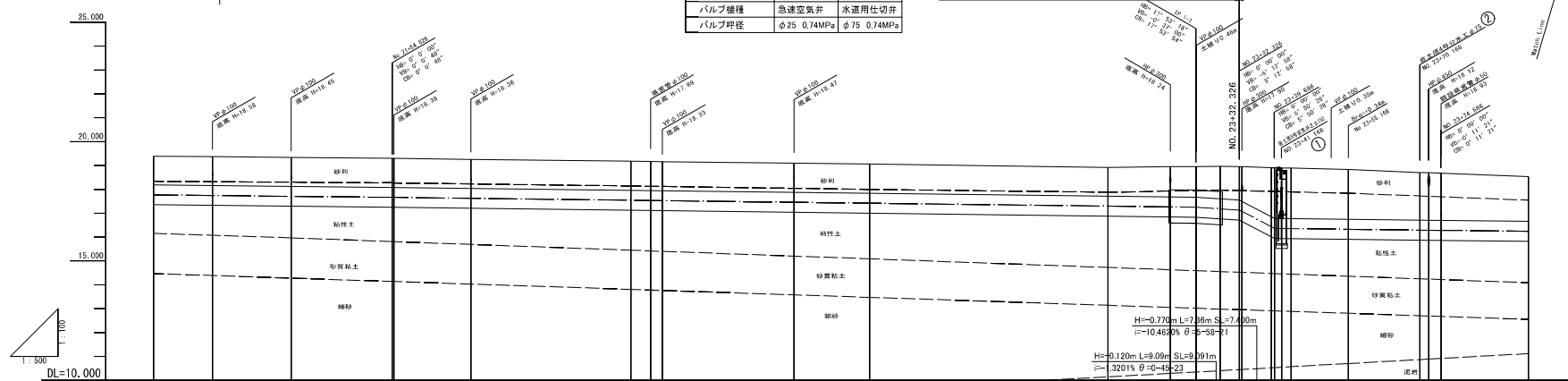


工事名	佐土原幹線水路(西上那珂中工区)工事
図面名	平面縦断面図(9/45)
年月日	
尺度	図示 図面番号 13
会社名	(株) 志多組・上田建設(株)・段建設工業(株)
事業所名	九州農政局 緑川二期農業水利事業所

S = 1 : 5 0 0



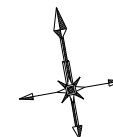
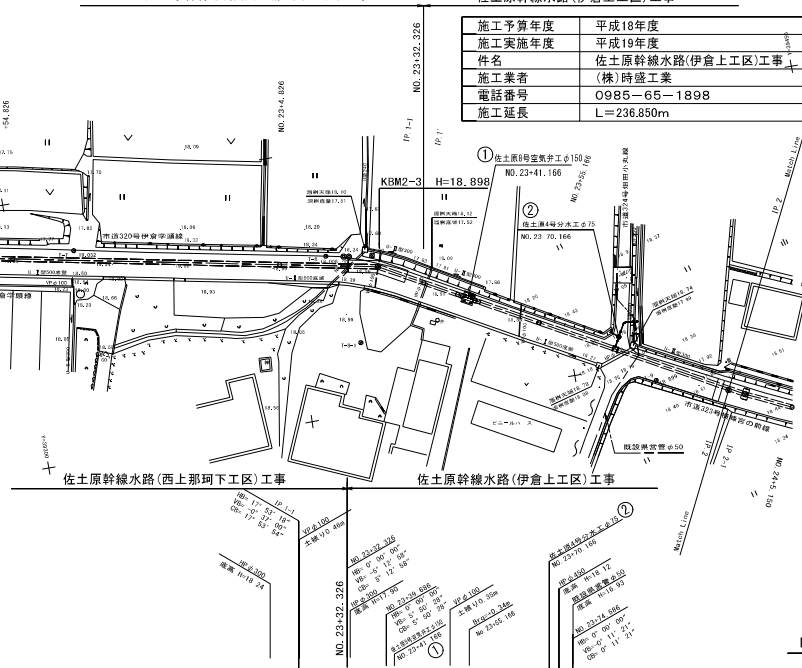
縱 $S = 1 : 100$
橫 $S = 1 : 500$

[illegible]

佐土原幹線水路(西上那珂下工区)工事

佐土原幹線水路(伊倉上工区)工事

施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(伊倉上工区)工事
施工業者	(株)時盛工業
電話番号	0985-65-1898
施工延長	1=236.850m



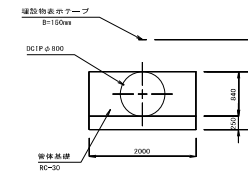
IP 引照点

①

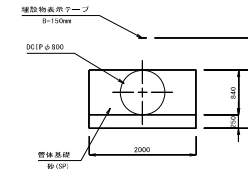
バルブ番号	佐土原8号空弁工
バルブ製造年	平成19年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空弁(補修弁付)
バルブ口径	φ150 0.74MPa

標準断面図

No. 23+32.326～No. 23+39.016
(簡易土留施工)



No. 23+39.016~No. 23+43.196
(簡易土留施工)

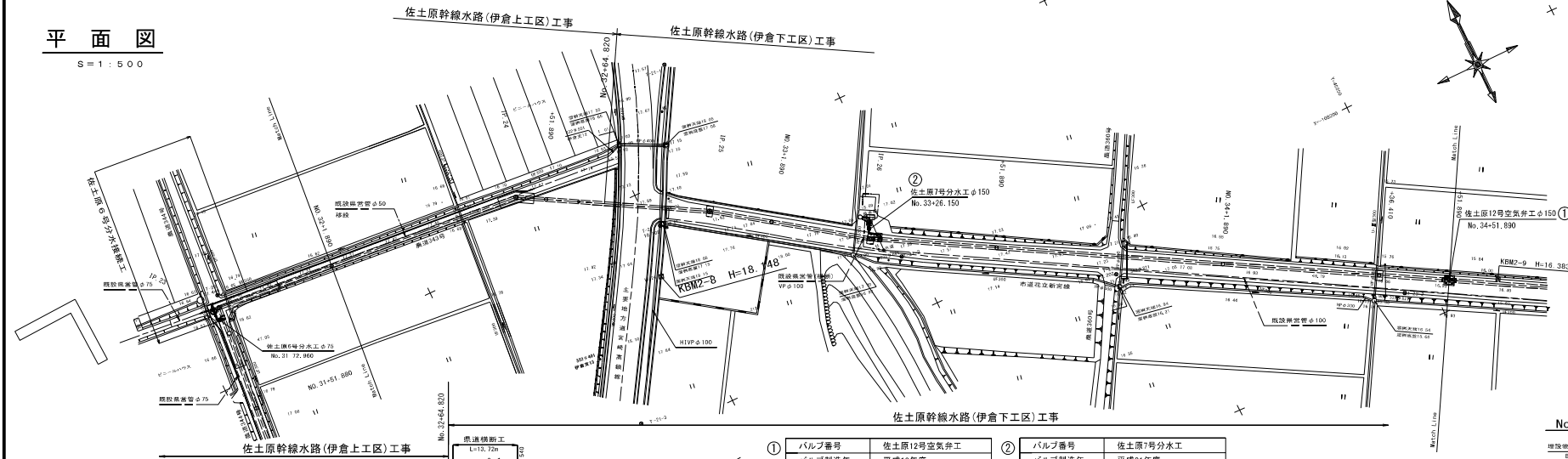


工 事 名	平成18年度 桜川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(西上郷下区)(伊倉上区)工事		
図 面 名	平 面 縦 断 図(11/45)		
年 月 日			
尺 度	縮 小	図面番号	15
会 社 名	段建設工業(株)・(株)時盛工業		
事業所名	九州農政局 桜川二期農業水利事業所		

工事名	平成19年度 陸田二農業水利事業 区：新野地区(伊豆上支所) 第2-1号水質改善作業工 区土質改良施設 第2-1号水質維持施設の工事		
図面名	平面縦断面図(12/45)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	16
会社名	(株)時盛工業、快康建設工業(株) 福井・新江崎常建設計(共企)		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

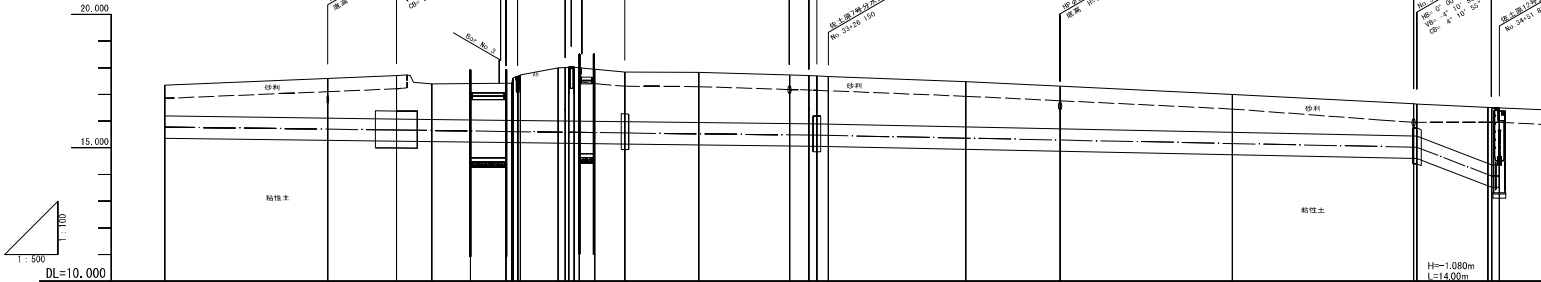
平面図

S=1:500



縦断面図

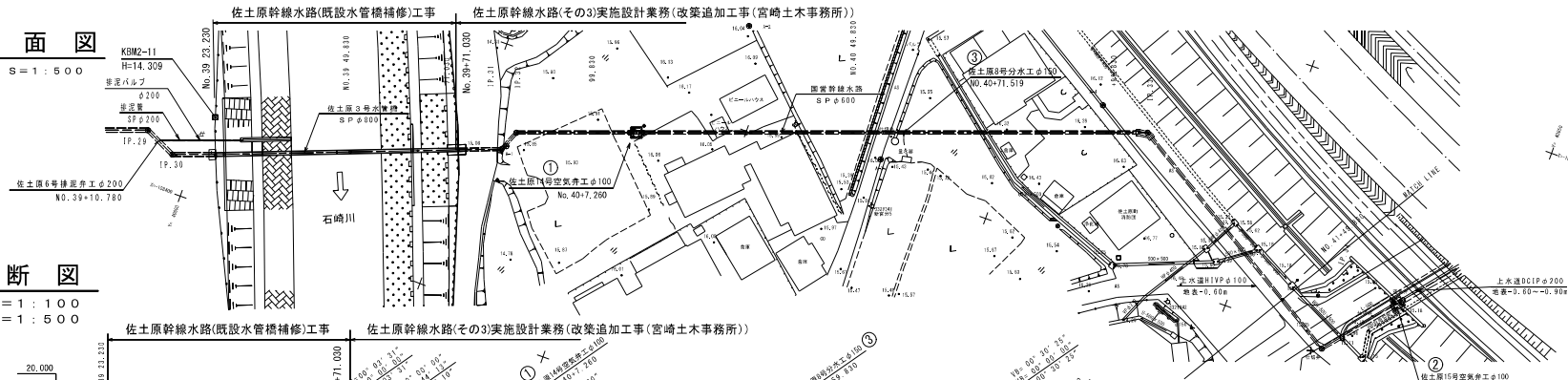
縦 S=1:100
横 S=1:500



勾 配	H=-0.180m L=69.71m SL=38.770m i=-0.2580% θ=0-08-52										H=-0.050m L=20.55m SL=20.550m i=-0.2433% θ=0-08-22										H=-0.060m L=22.24m SL=22.240m i=-0.2698% θ=0-09-17										H=-0.080m L=35.97m SL=112.381m i=-0.2224% θ=0-07-39										H=-0.450m L=112.38m SL=112.381m i=-0.4004% θ=0-13-46										H=-1.080m L=14.00m SL=14.042m i=-7.143% θ=4-24-40									
管種管径	DCIPφ800 t=8mm (DD種)										DCIPφ800 t=6.9mm (DD種)										DCIPφ800 t=8mm (DD種)										DCIPφ800 t=8mm (DD種)										DCIPφ800 t=8mm (DD種)										DCIPφ800 t=8mm (DD種)									
土 被 り	1.15										1.48										1.62										1.33										1.26										1.21									
静 水 圧	688.392										687.716										687.470										687.666										688.254										688.548									
管 中 心 高	15.772										15.693										15.607										15.844										15.950										15.982									
地 盤 計	17.34										17.59										17.70										17.39										17.40										17.63									
追 加 距 離	30.520										3232.410										3245.270										3251.890										3259.490										3268.010									
畢 距 離	1.890										12.886										6.620										7.220										5.700										3.620									
測 点	+50.00										+48.32										+50.00										+48.32										+48.32										+48.32									
管 埋 深 度	NO.32 +1.890										+46.270										NO.11 +51.890										+50.00										+48.32										+48.32									
曲 線	IP 24 (IP 42) IA=74.7470°										IP 26 (IP 44) IA=74.7470°										IP 26 (IP 44) IA=74.7470°										IP 26 (IP 44) IA=74.7470°										IP 26 (IP 44) IA=74.7470°																			

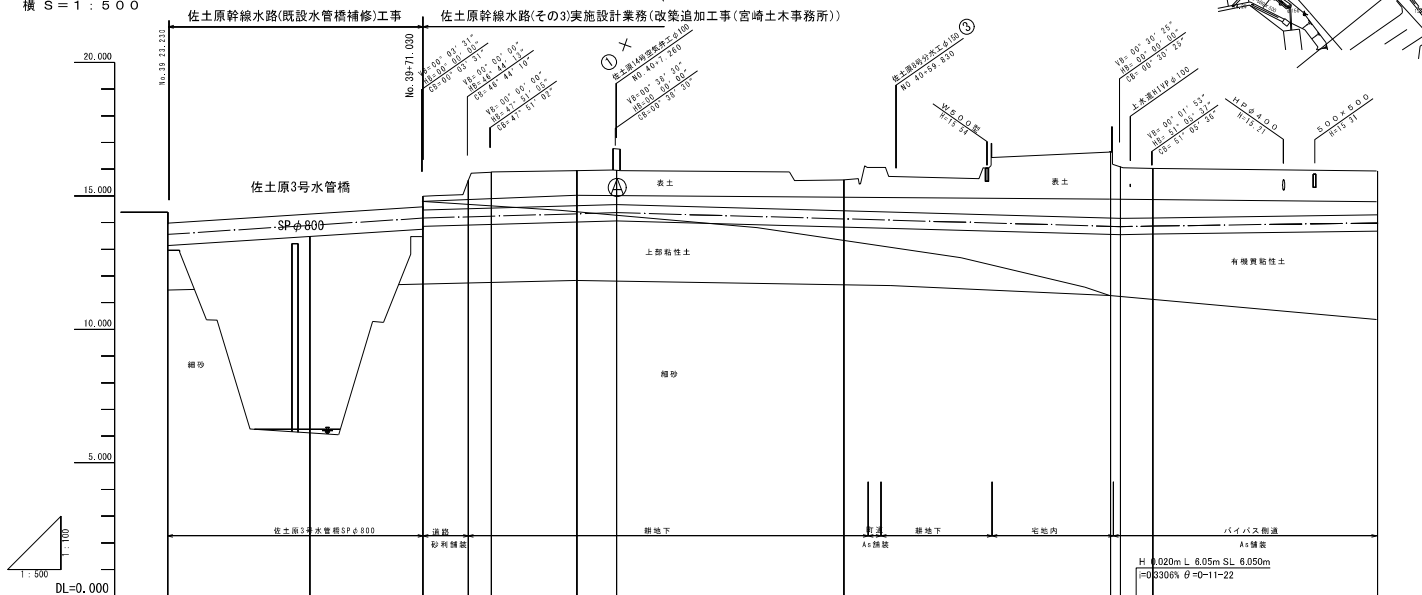
平面図

S=1:500



縦断面図

縦 S=1:100
横 S=1:500



基準点座標一覧表			
点名	X座標	Y座標	
A-1	-108368.497	40556.292	
A-2	-108368.497	40563.456	
A-3	-108346.174	40728.481	
A-4	-108371.268	40764.494	

P座標一覧表(9-1)			
点名	X座標	Y座標	
P-30	-108343.022	40595.615	
P-31	-108368.223	40555.098	
P-32	-108365.838	40557.817	
P-33	-108323.431	40774.215	
P-34	-108351.351	40820.828	

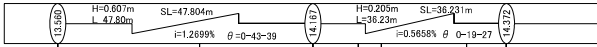
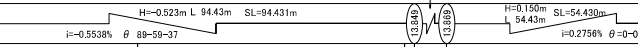
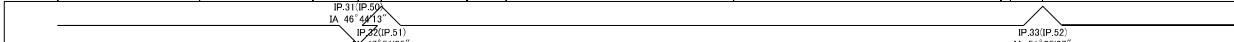
①	
バルブ番号	佐土原14号空気弁工
バルブ製造年	平成20年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空気弁(補修弁付)
バルブ呼径	φ100 0.74MPa

②	
バルブ番号	佐土原15号空気弁工
バルブ製造年	平成10年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空気弁(補修弁付)
バルブ呼径	φ100 0.74MPa

③	
バルブ番号	佐土原8号分水土
バルブ製造年	平成21年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	水通仕切弁
バルブ呼径	φ150 0.74MPa

施工予算年度	平成10年度	平成17年度
施工実施年度	平成10年度	平成17年度
件名	土地改良財産の改築・追加工事	
施工業者	宮崎土木事務所	太陽コンサルタンツ(株)
電話番号	L=151.75m 鋼管φ600	
施工延長		

施工予算年度	平成18年度
施工実施年度	平成19年度
件名	佐土原幹線水路(既設水管橋補修)工事
施工業者	上田堂工(株)
電話番号	0982-21-1880
施工延長	

勾 配				
管種管径	SPφ800			
土 被 り	0.41	0.40	0.32	1.16
静 水 圧	708.950	704.718	702.072	703.324
管 中 心 高	13.960	13.898	14.167	14.136
地 盤 高	14.39	13.90	14.99	15.03
追 加 距 離	3.460-3952.230	28.600-3948.830	21.200-3971.030	42.570-4048.830
単 距 離	3.460	8.510	4.300	6.050
測 点	NO.20 +73.554	NO.21 +48.830	+21.2 +75.540 +83.846	NO.22 +50.0 +48.830 +1.890
管 理 測 点	NO.39 +22.230	NO.40 +75.540	NO.41 +48.830	NO.23 +75.540
曲 線				

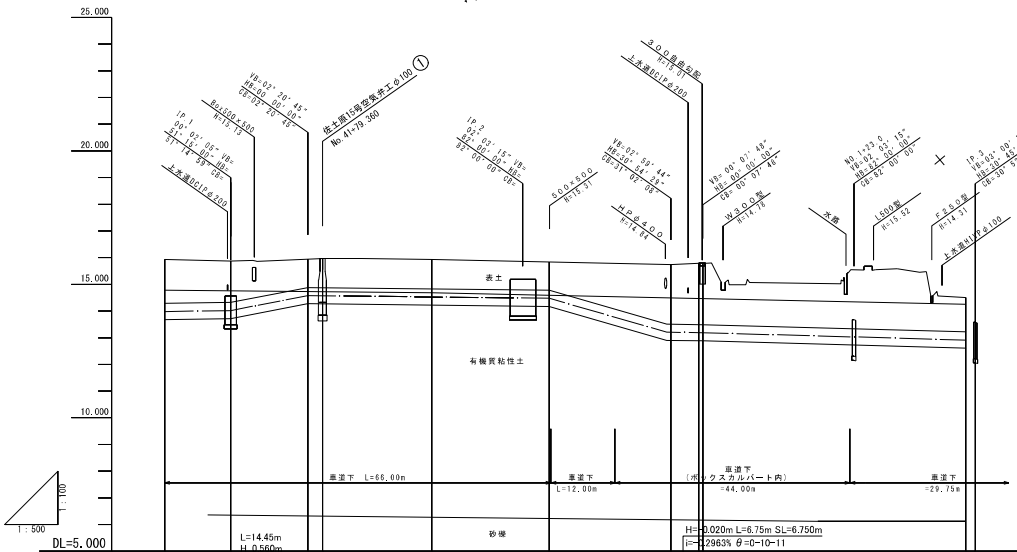
工事名	平成17年度 第2期農業水利事業 佐土原地区(その3)実施設計業務		
図面名	平面縦断面図(18/45)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	22
会社名	太陽コンサルタンツ(株)・上田堂工(株)		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

平面図

S=1:500

縦断面図

縦 S=1:100
横 S=1:500



①	
バルブ番号	佐土原15号空気弁工
バルブ製造年	平成10年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空気弁(補修弁付)
バルブ呼称	φ100 0.74MPa

施工予算年度	平成10年度	平成17年度
施工実施年度	平成10年度	平成17年度
件名	土地改良財産の改築・追加工事	佐土原幹線水路(その3)実施設計業務
施工業者	宮崎土木事務所	太陽コンサルタンツ(株)
電話番号		
施工延長	L=151.75m 鋼管φ600	

基準点座標一覧表		
点名	X座標	Y座標
A-1	-108240.136	40808.917
A-2	-108239.234	40830.067

IP座標一覧表		
点名	X座標	Y座標
IP-34	-108351.431	40820.748
IP-35	-108351.411	40877.721

勾配	H=0.150m SL=54.430m i=0.2756% θ=0-09-29	H=0.100m SL=54.210m i=0.2212% θ=0-07-36	H=-1.270m SL=22.037m θ=18-14 i=-5.7727%	H=-0.460m SL=81.741m i=0.5628% θ=0-10-21
管理管径	SPφ600			
土被り	1.8	1.5	1.1	1.2
静水圧	13.985	14.019	14.479	14.430
管中心高	13.985	14.019	14.479	14.430
地盤高	15.83	15.88	15.84	14.51
追加距離	42.090	41.482	42.180	42.090
単距離	42.090	12.400	22.000	48.250
測点	NO.23	IP.34	IP.35	NO.24
管理測点	NO.41	62.770	43.830	48.830
曲線	IP.34(P.33) IA=80°00'04"			

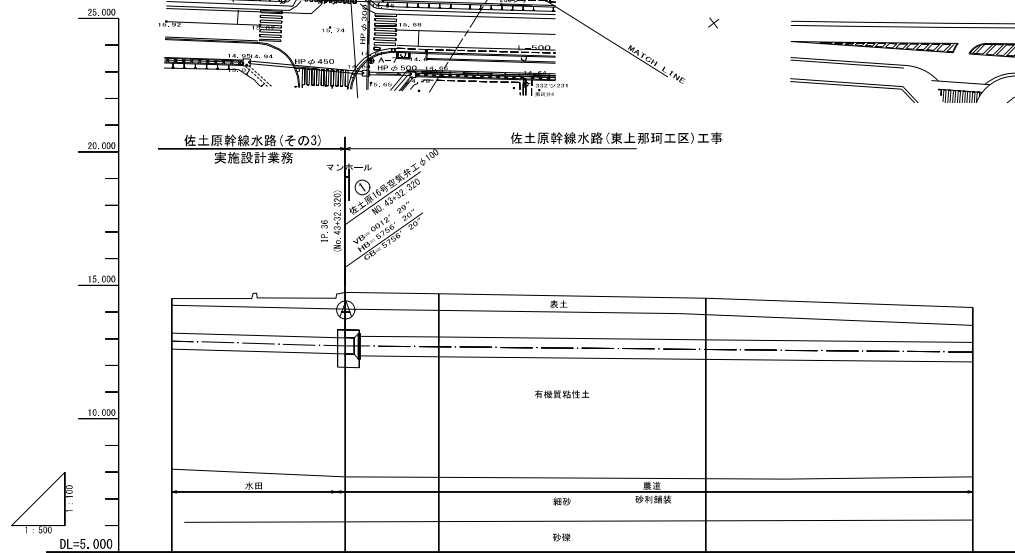
工事名	平成17年度 佐土原二期農業水利事業 佐土原幹線水路(その3)実施設計業務
図面名	平面縦断面図(19/45)
年月日	
尺度	図示 図面番号 23
会社名	太陽コンサルタンツ(株)
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所

平面図

S=1:500

縦断面図

縦 S=1:100
横 S=1:500



勾配	H=-0.460m L=81.74m SL=81.741729 $\theta=0-19-21 \Rightarrow -0.5628\%$		H=-0.833m L=416.76m SL=416.761m $\theta=0-06-52 \Rightarrow -0.1099\%$	
管種管径	SP φ600		DCIP φ700 t=8.5mm (DA種)	DCIP φ700 t=8mm (DB種)
土被り	1.29 1.41	1.70 1.63	1.60 1.56	1.31
静水圧	714.420	716.184	716.576	718.526
管中心高	12.912 15.760	12.729 12.729	12.894 12.894	12.494 12.494
地盤高	14.51 17.65	14.73 14.73	14.68 14.52	14.17 14.32
追加距離	49.820 0.000	49.820 0.000	49.820 0.000	49.820 0.000
単距離	49.820 0.170	49.820 0.170	49.820 0.170	49.820 0.170
測点	NO.24 +50.0	IP.38 +50.0	NO.25 +50.0	NO.26 +50.0
管理測点	NO.42 +99.820 NO.43	+92.220 NO.43	+49.820 NO.44	+49.820 NO.44
曲線	IP.38(IP.55) IA=57°56'20"			

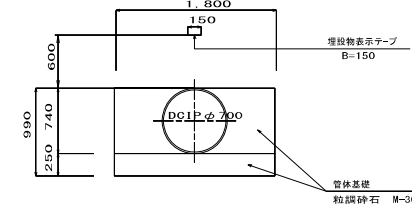
佐土原幹線水路(東上那珂工区)工事

バルブ番号	佐土原16号空気弁工
バルブ製造年	平成20年度
バルブ製造会社名	角田鉄工(株)
バルブ機種	急速空気弁(補修弁付)
バルブ呼称	φ100 0.74MPa

標準断面図

S=1:30

NO.43+35.310~NO.45+14.793



点名	X座標	Y座標
A-7	-108268.136	50825.077
A-8	-108268.234	50825.077
A-9	-108268.410	50825.077
A-10	-108268.136	50825.077

点名	X座標	Y座標
IP.35	-108268.410	50825.077
IP.36	-108268.234	50825.077
IP.37	-108268.136	50825.077

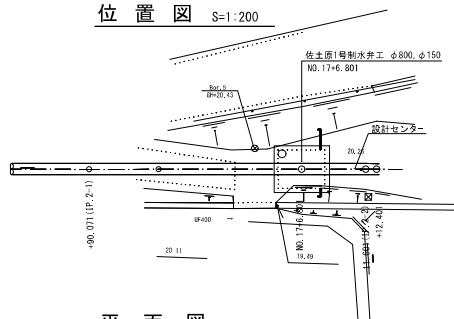
施工予算年度	平成10年度	平成17年度
施工実施年度	平成10年度	平成17年度
件名	土地改良財産の改築・追加工事	佐土原幹線水路(その3)実施設計業務
施工業者	宮崎土木事務所	太陽コンサルタンツ(株)
電話番号		
施工延長	L=151.75m 鋼管φ600	

施工予算年度	平成19年度
施工実施年度	平成20年度
件名	佐土原幹線水路(東上那珂工区)工事
施工業者	段建設工業(株)
電話番号	0986-64-0235
施工延長	L=391.375m

工事名	平成19、17年度 佐土原二期農業水利事業
図面名	平面縦断面図(20/45)
年月日	
尺度	図示 図面番号 24
会社名	段建設工業(株)
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所

構造図

位置図 S=1:200

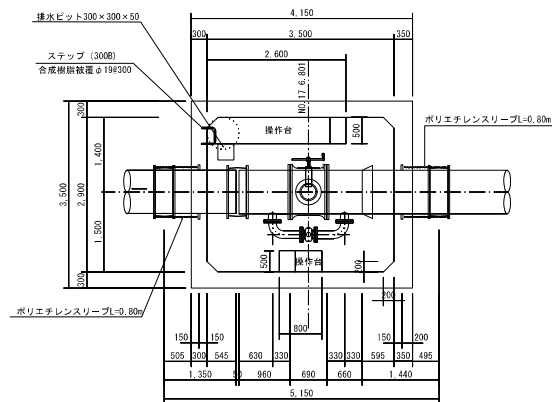


佐土原1号制水弁工 (1/2)

S=1:30

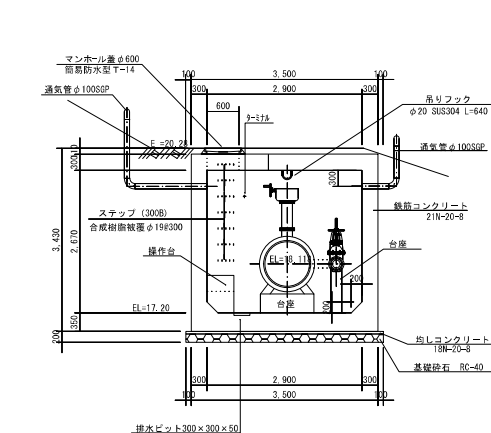
1-1断面図

S=1:50



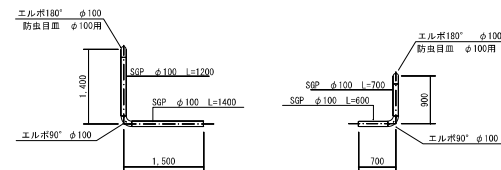
B-B断面図

S=1:50



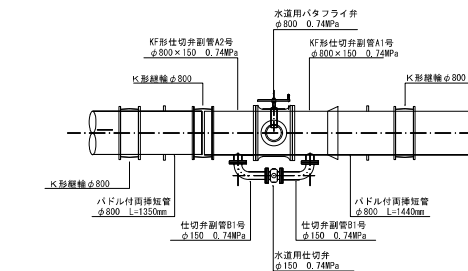
通気管詳細図

S=1:50



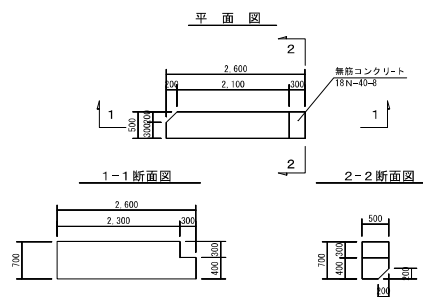
配管詳細図

S=1:50



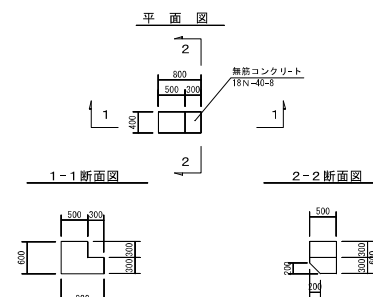
操作台詳細図 (φ800)

S=1:50



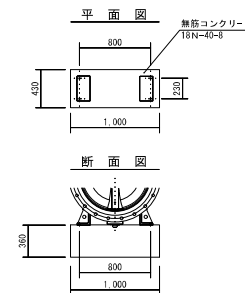
操作台詳細図 (φ150)

S=1:50



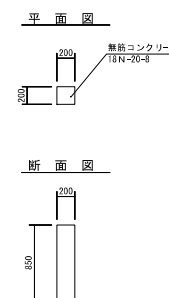
バタフライ弁φ800台座詳細図

S=1:30



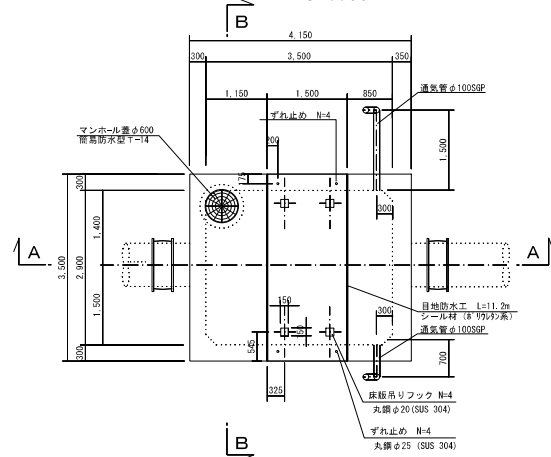
仕切弁φ150台座詳細図

S=1:30



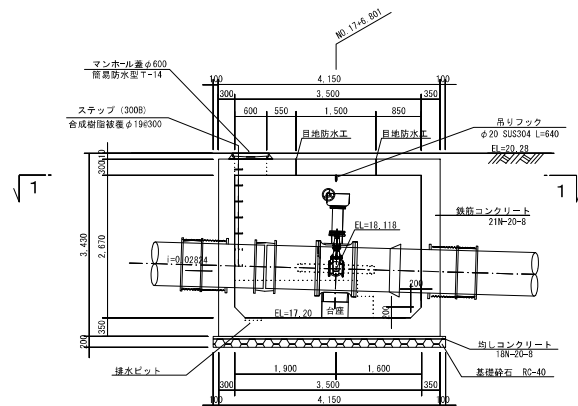
平面図

S=1:50



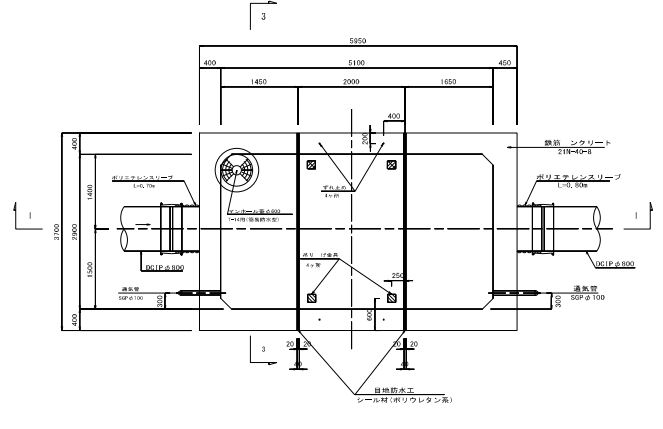
A-A断面図

S=1:50

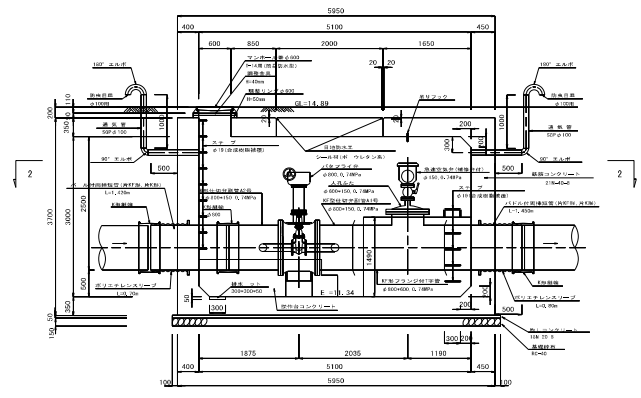


佐土原2号制水弁工・佐土原13号空気弁工

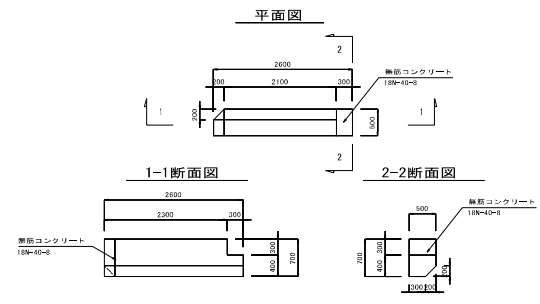
平面図
S=1:50



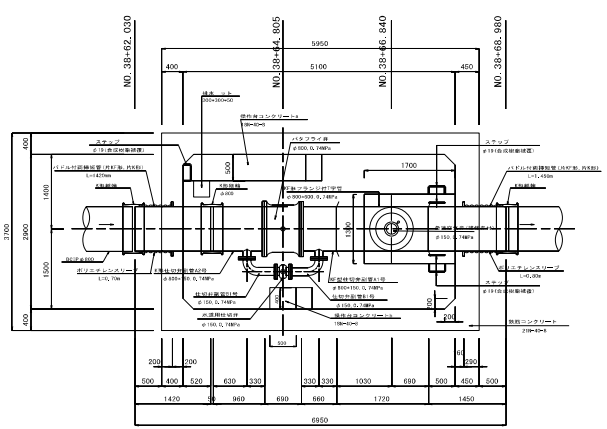
1-1断面
S=1:50



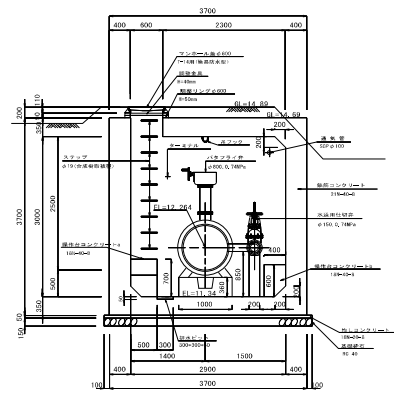
操作台コンクリートa詳細図
S=1:50



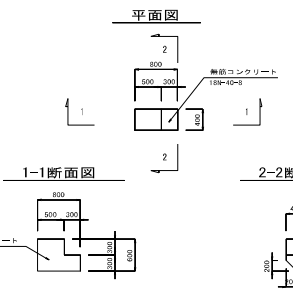
2-2断面
S=1:50



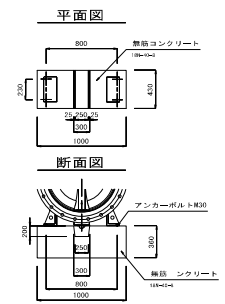
3-3断面
S=1:50



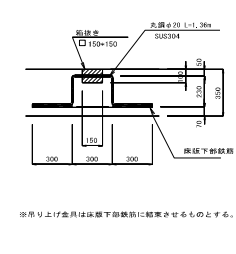
操作台コンクリートb詳細図
S=1:50



バタフライ弁φ800台座詳細図
S=1:30

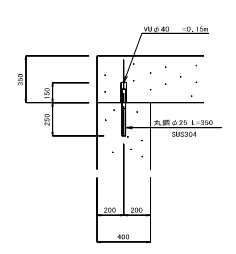


吊り上げ金具詳細図
S=1:20

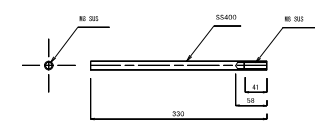


※吊り上げ金具は吊座下部鉄筋に結束させるものとする。

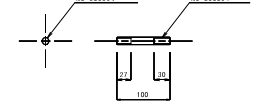
ずれ止め工詳細図
S=1:20



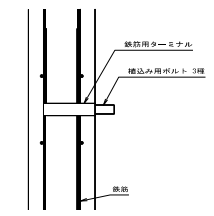
ターミナル詳細図
S=1:5



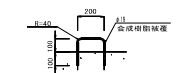
植込み用ボルト3種
S=1:5



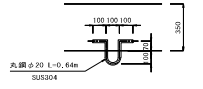
ターミナル取付図
S=1:5



ステップ詳細図
S=1:20

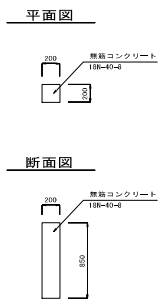


吊りフック詳細図
S=1:20



※吊りフックは、吊座下部鉄筋に結束させるものとする。

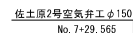
仕切弁φ150台座詳細図
S=1:30



工事名	平成18年度 徳川二期農業水利事業 佐土原2号制水弁工・佐土原13号空気弁工		
図面名	佐土原2号制水弁工・佐土原13号空気弁工		
年月日			
尺度	図示	図面番号	82
会社名	(株)時盛工業		
事業所名	九州農政局 徳川二期農業水利事業所		

S=1:30

S= 1 : 100



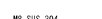
床版吊りフック (3箇所)



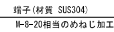
10

S=1:20

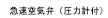




==


$$S=1:20$$

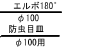
その上で



S=1:20



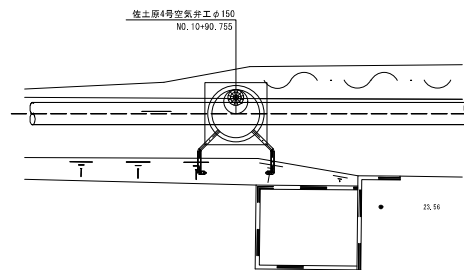
させるもの



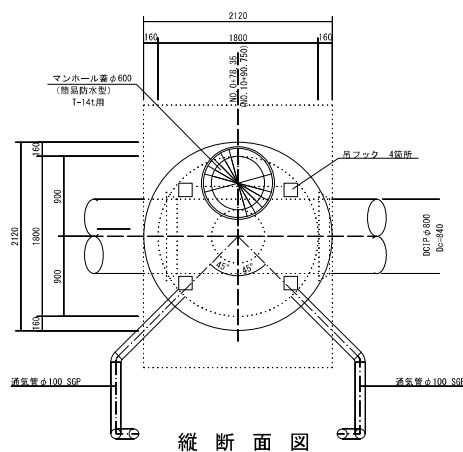
工 事 名	平成19年度 綾川二期農業水利事業 佐土原幹線水渠(西上野深工区)工事		
図 面 名	佐土原2号空弁井工		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	87
会 社 名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

工 事 名	平成19年度 綾川二期農業水利事業 佐土原幹線水渠(西上野深工区)工事		
図 面 名	佐土原2号空弁井工		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	87
会 社 名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

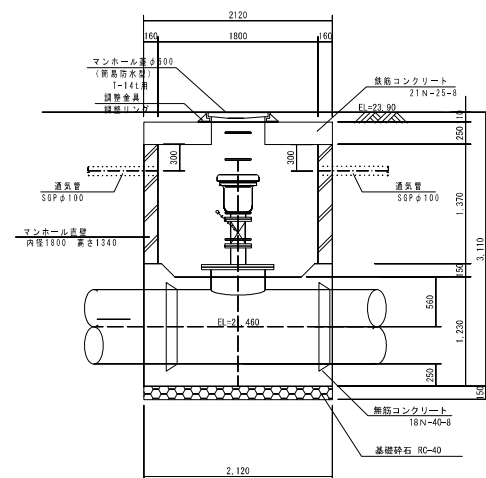
位置図 S=1:100



頂版平面図

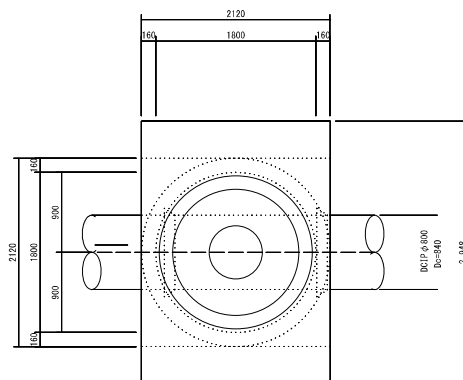


縦断面図

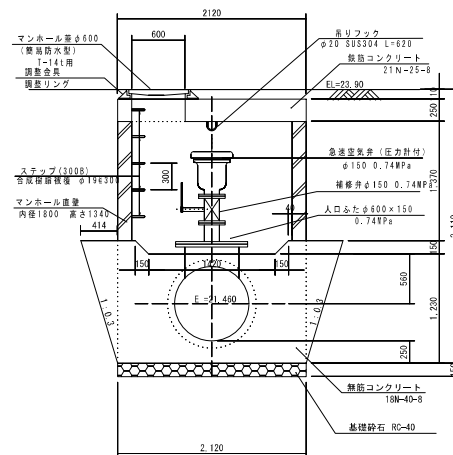
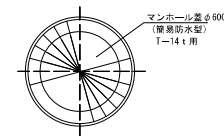
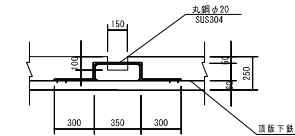


佐土原4号空気弁工 S=1:30

平面図

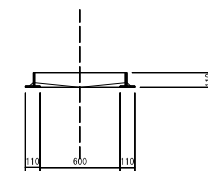


横断面図

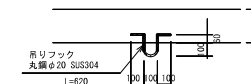
マンホール蓋詳細図
(平面) S=1:20床版吊りフック詳細図
S=1:20

※ 吊りフックは床版下部鉄筋に結束させるものとする。

(側面)



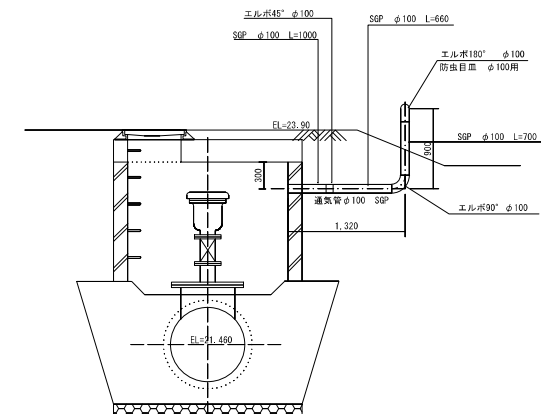
吊りフック詳細図 S=1:20



※ 吊りフックは床版下部鉄筋に結束させるものとする。

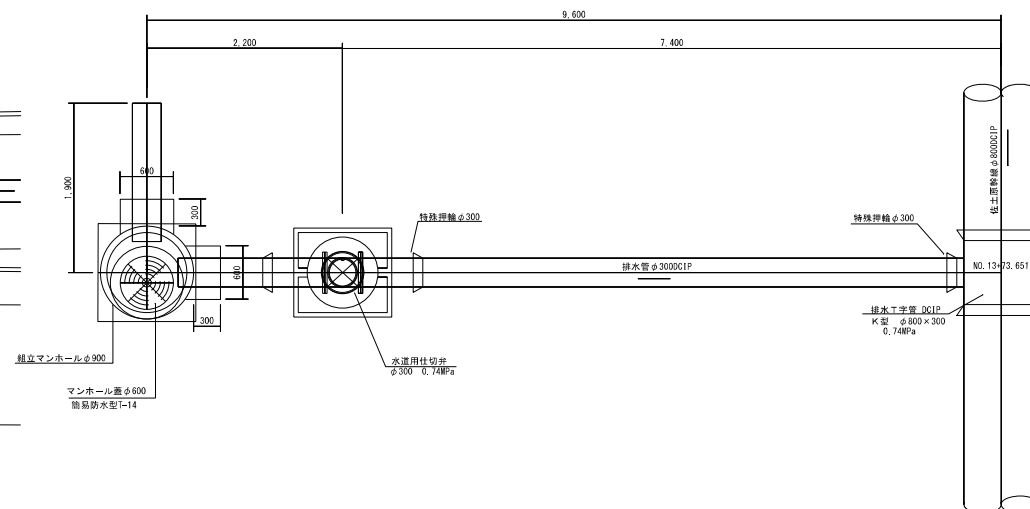
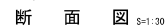
通気管詳細図

S=1:30

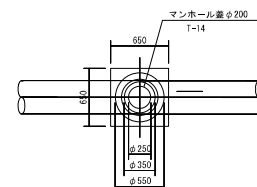


工事名	平成18年度 緑川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(佐土原町中區)工事		
図面名	佐土原4号空気弁工		
年月日			
尺度	図示	図面番号	89
会社名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 緑川二期農業水利事業所		

佐土原 1 号排泥弁工



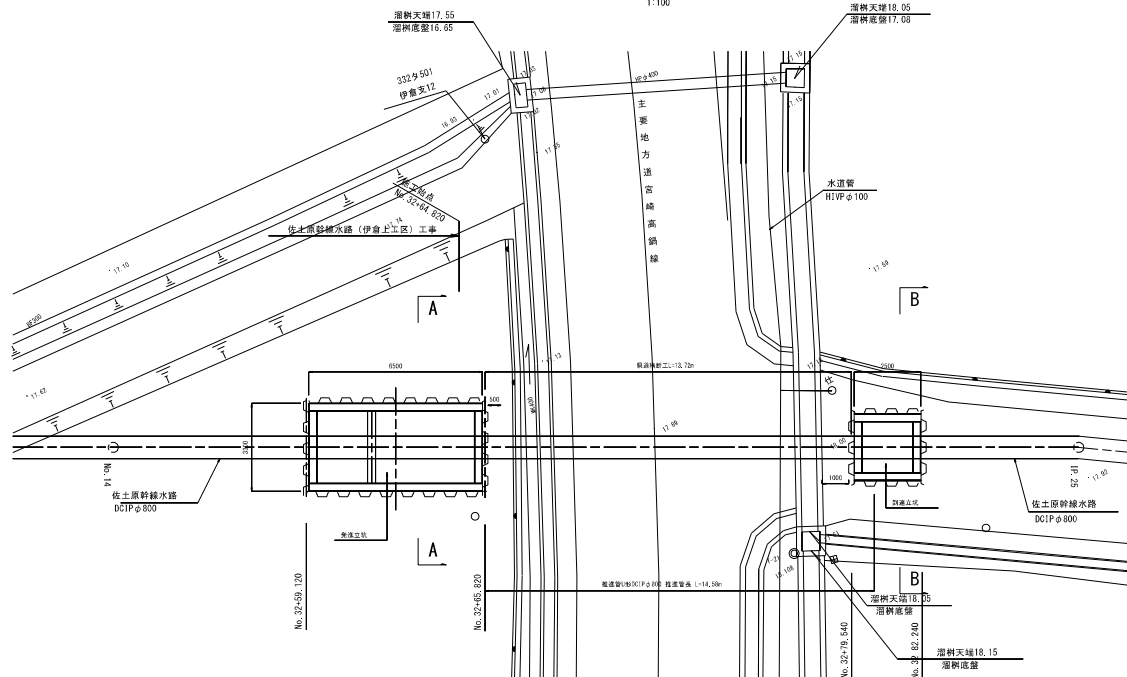
S=1:20



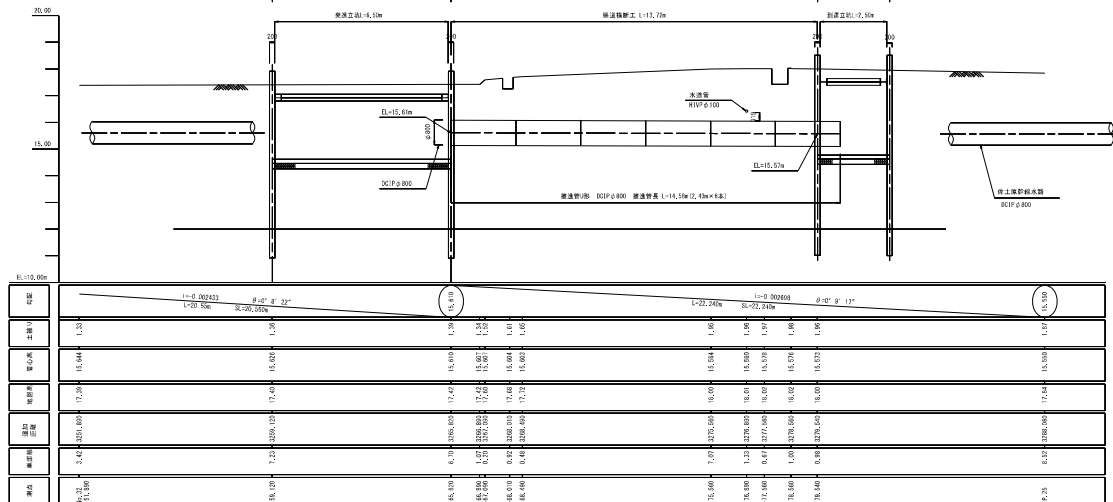
工 事 名	平成18年度 桜川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(西上郡河内工区)工事		
図 面 名	佐土原1号排泥井工		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	113
会 社 名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 桜川二期農業水利事業所		

推進工（県道宮崎高鍋線）

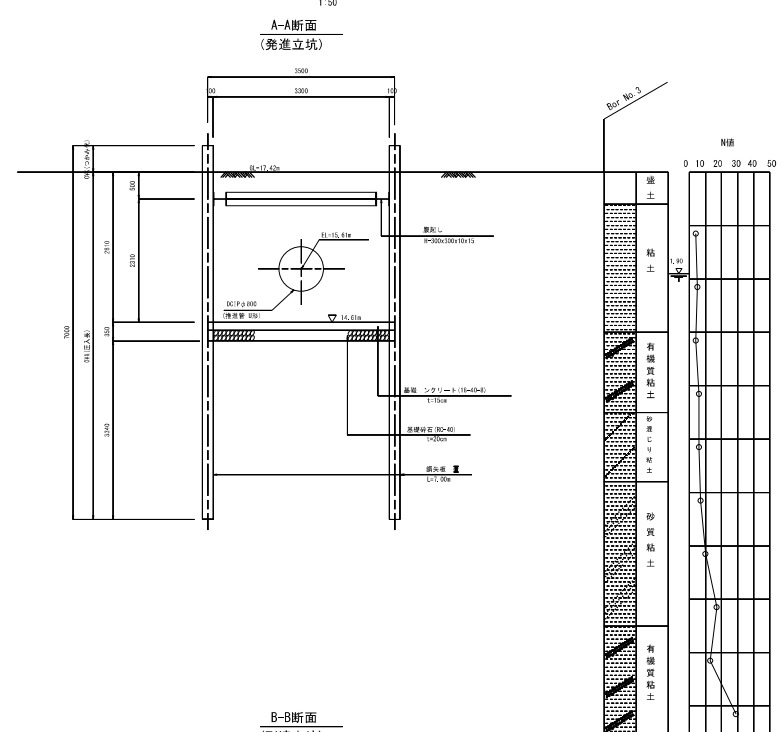
平面図



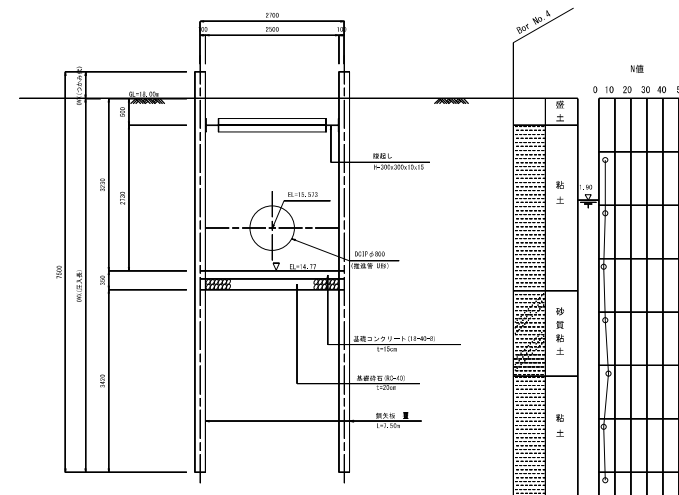
縦断図



横断図



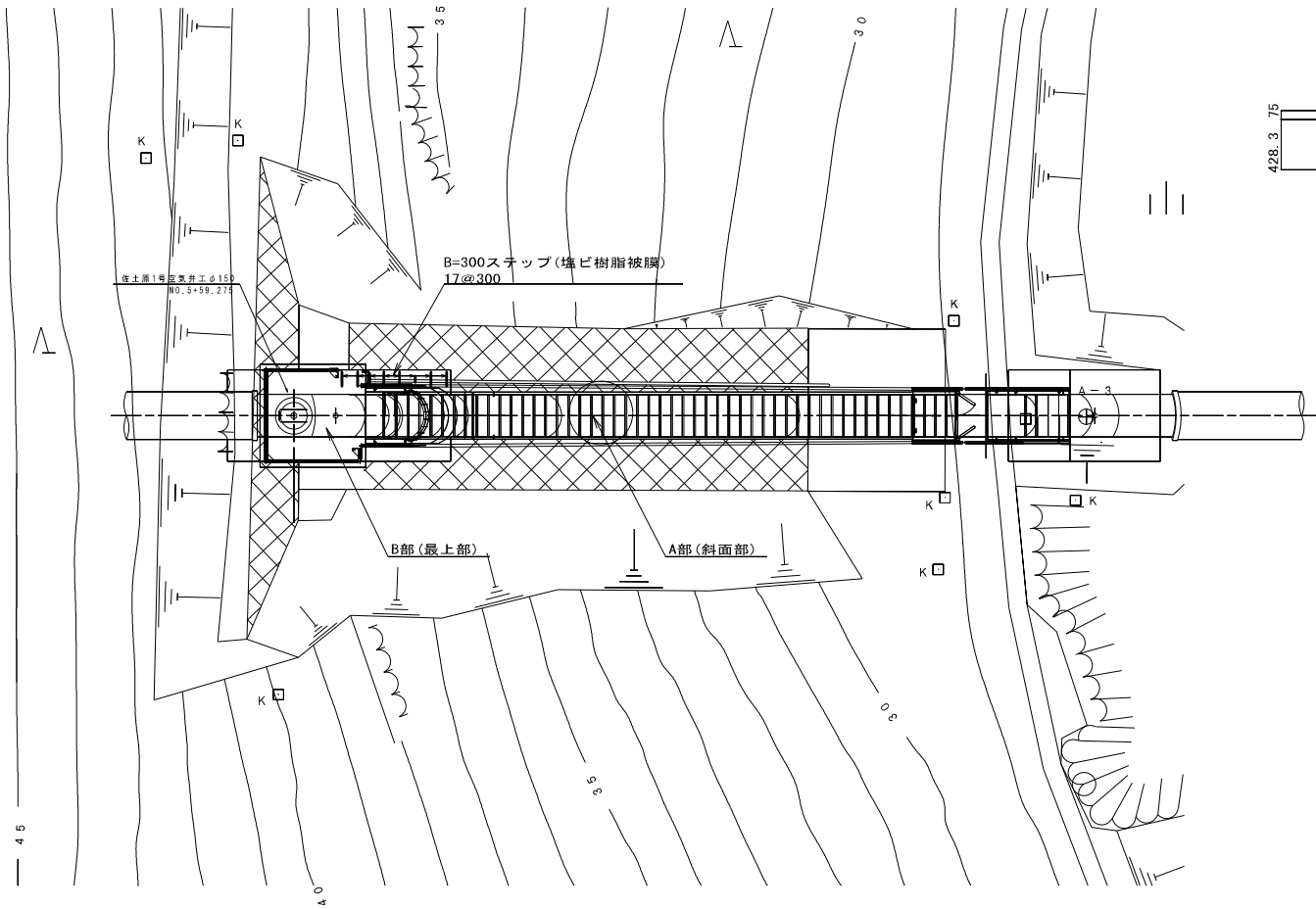
B-B断面
(到達立坑)



工 事 名	平成18年度 桜川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(伊達下工区)工事		
図 面 名	推進工(県道宮崎高鍋線)		
年 月 日			
尺 度	図 添	図面番号	125
会 社 名	(株)時盛工業		
事業所名	九州農政局 桜川二期農業水利事業所		

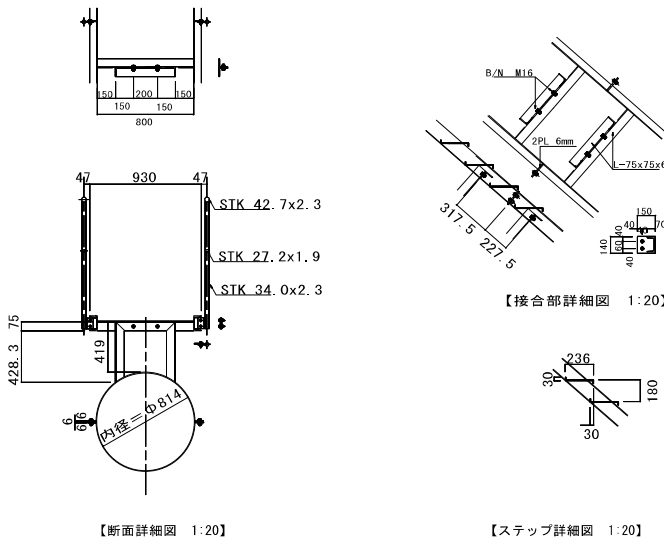
佐土原1号水管橋工（佐土原1号空気弁工）（1/2）

平面図
S=1:50



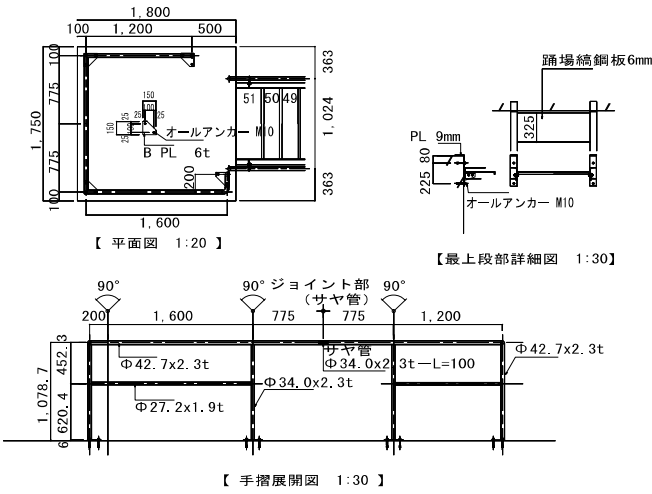
A 部 (斜面部) 詳細図

S=1:20



B 部 (最上部) 詳細図

S=1:30

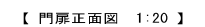


【手摺展開図 1:30】

工事名	平成19年度 佐土原二期農業水利事業 佐土原幹線水路(佐土原1号空気弁工)工事		
図面名	佐土原1号水管橋工(佐土原1号空気弁工) (1/2)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	127
会社名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 佐土原二期農業水利事業所		

C部詳細

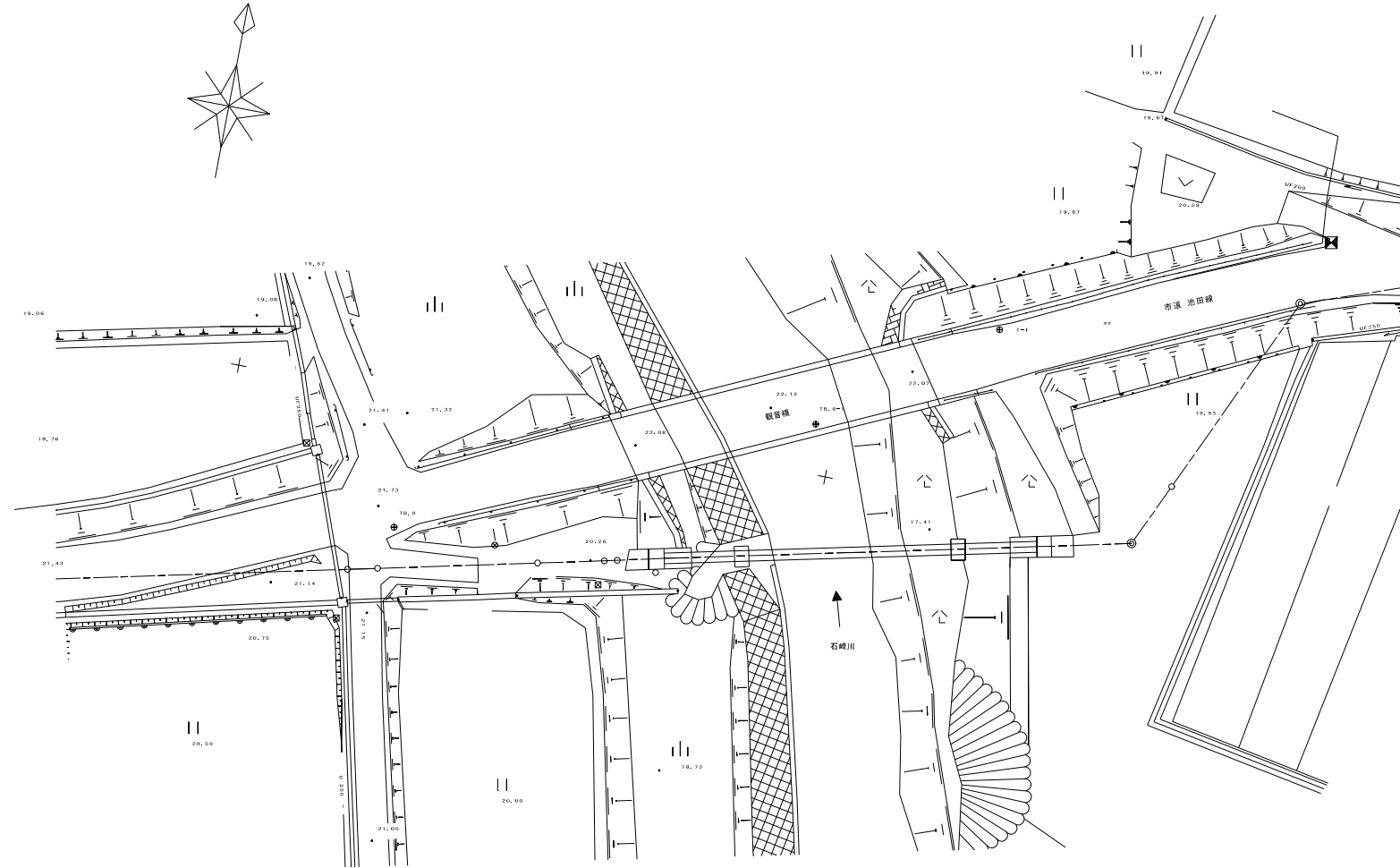
S=1 : 50



工 事 名	平成19年度 綾川二期農業水利事業 佐土原幹線水工(佐土原工区)工事		
図 面 名	佐土原1号水管橋工(佐土原1号空気弁工) (2/2)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	128
会 社 名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

佐土原 2 号水管橋平面図 (1/2)

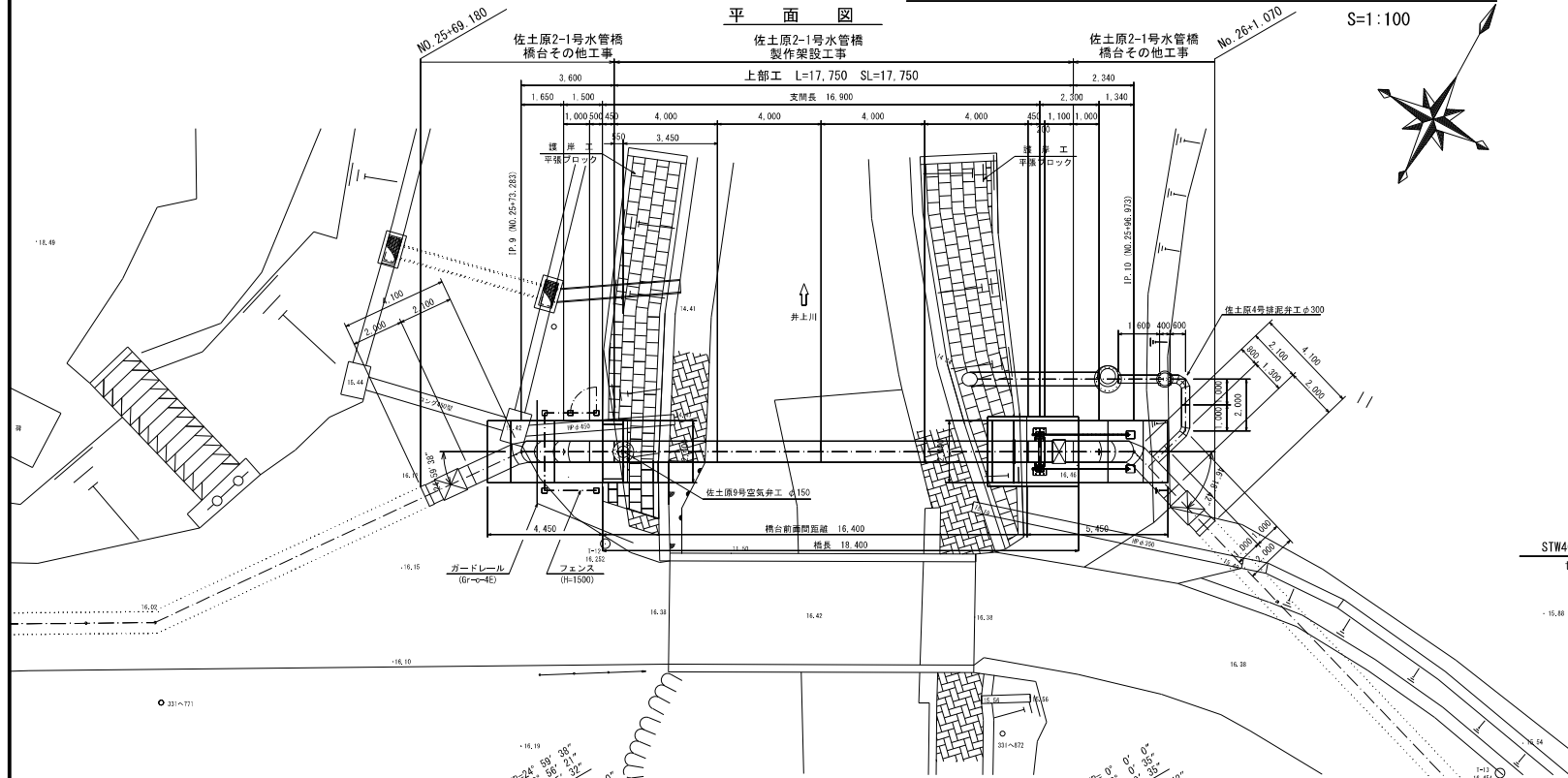
S=1:200



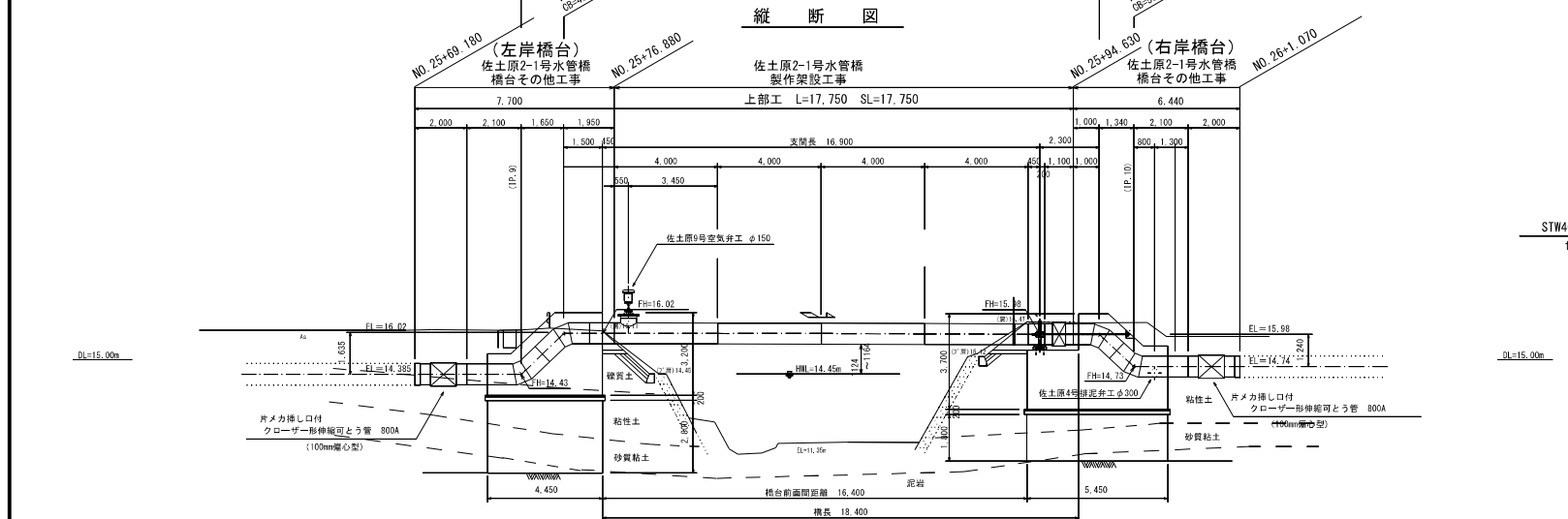
工 事 名	平成19年度 緑川二期農業水利事業 施設水路(導水路その1-1)補修工事		
図 面 名	佐土原2号水管橋平面図(1/2)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	129
会 社 名	(株)ダイニチ開発		
事業所名	九州農政局 緑川二期農業水利事業所		

佐土原2-1号水管橋工（佐土原9号空気弁工）（1/8）

平面図



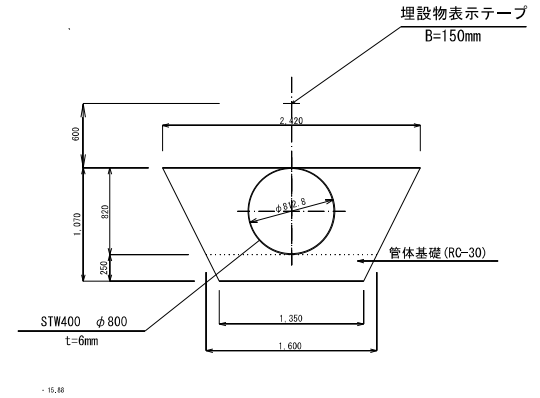
縦断図



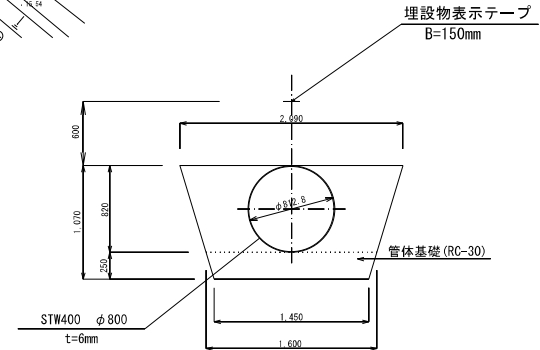
標準断面図

S=1:25

No. 25+69.180~No. 25+71.980



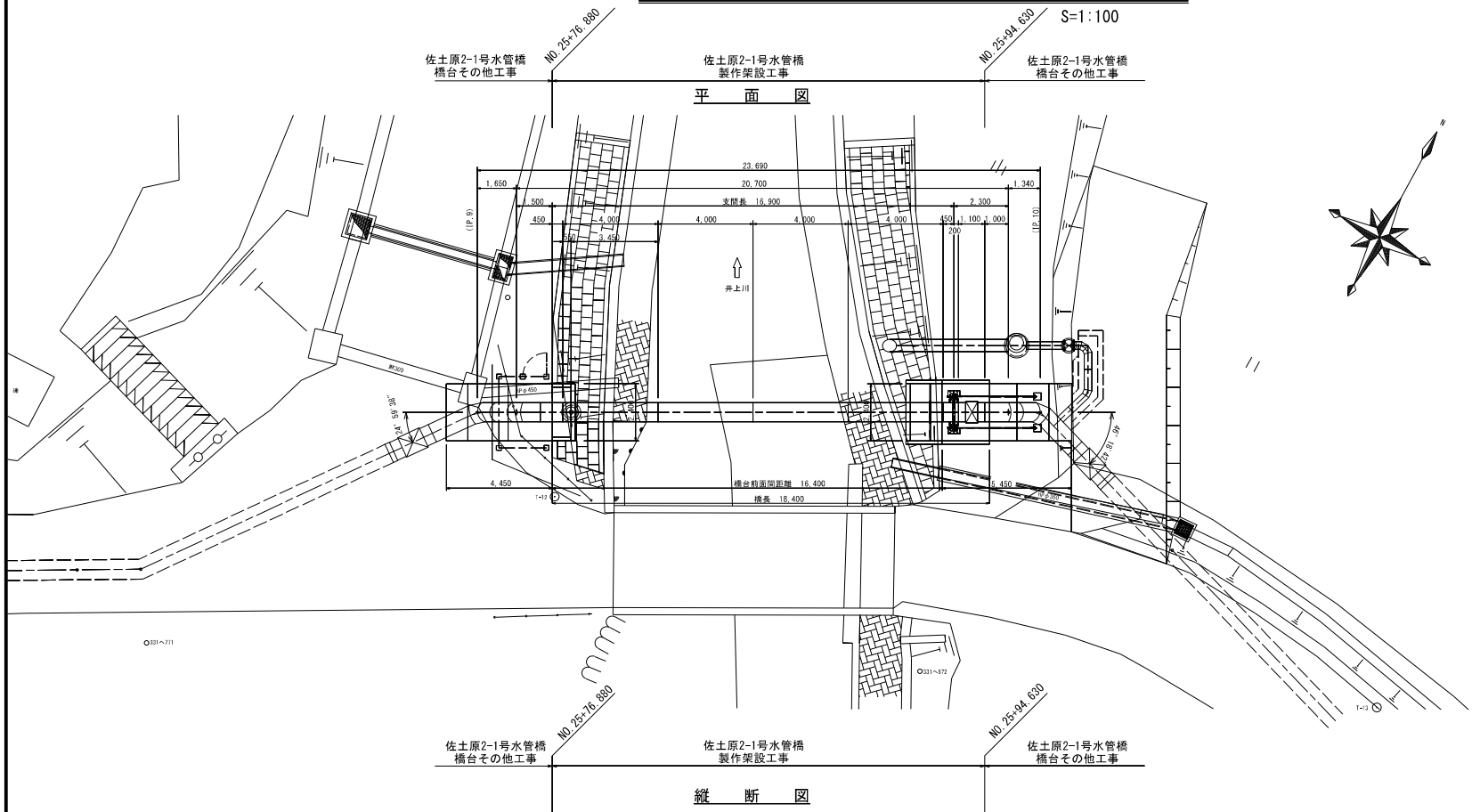
No. 25+98.280~No. 26+1.070



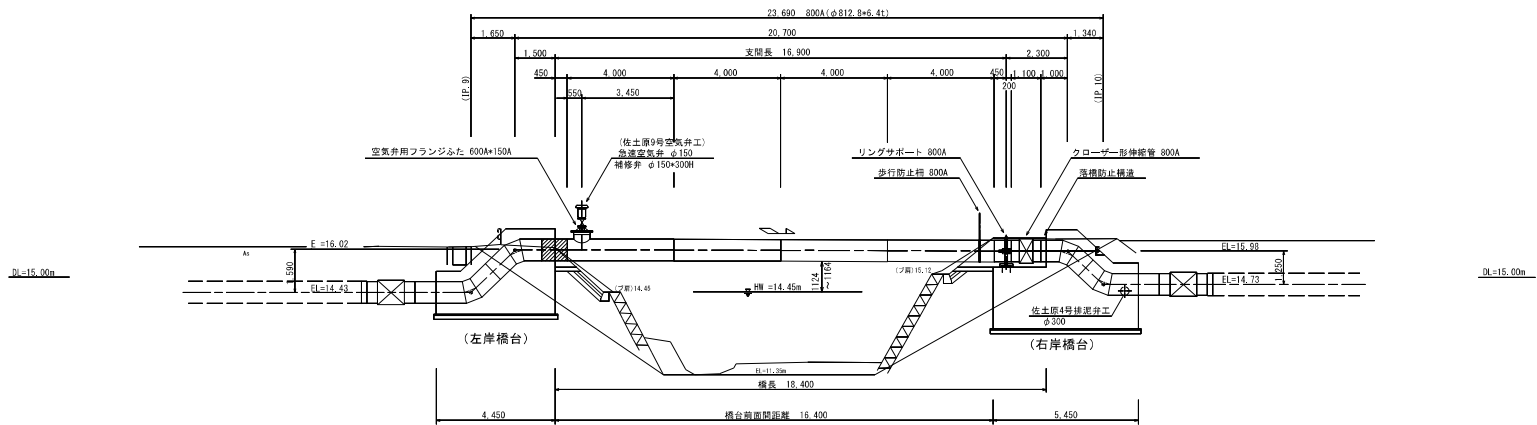
※（寸法値）は、斜線を示す。

工事名	平成18年度 福岡二期農業水利事業 佐土原幹線水路佐土原2-1号水管橋橋台その他工事		
図面名	佐土原2-1号水管橋工（佐土原9号空気弁工）（1/8）		
年月日			
尺度	図示	図面番号	131
会社名	福井・新江経常建設(共企)		
事業所名	九州農政局 福岡二期農業水利事業所		

佐土原2-1号水管橋工（佐土原9号空気弁工）（2/8）



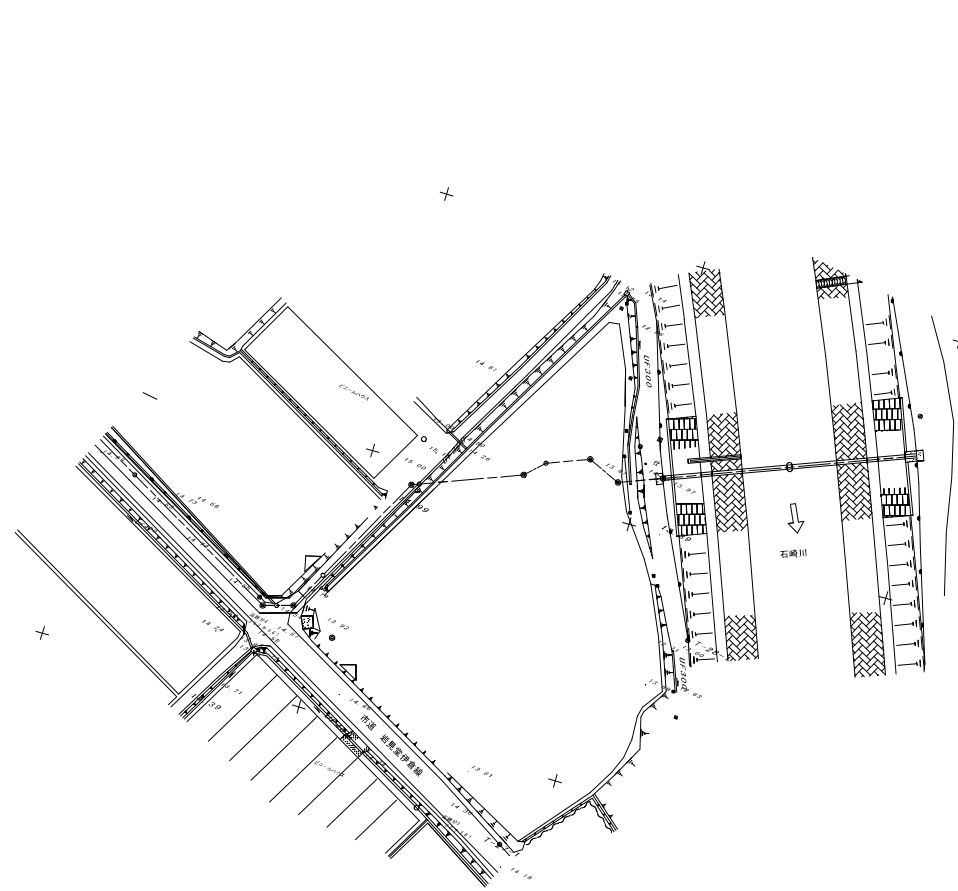
縦断面図



工事名	平成18年度 徳川二期農業水利事業 佐土原幹線水路(佐土原2-1号水管橋製作架設)工事		
図面名	佐土原2-1号水管橋工(佐土原9号空気弁工)(2/8)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	132
会社名	扶桑建設工業(株)		
事業所名	九州農政局 徳川二期農業水利事業所		

佐土原 3 号水管橋平面図 (1/2)

S=1:500



工 事 名	平成19年度 綾川二期農業水利事業 施設水路(導水路その6-1)補修工事		
図 面 名	佐土原3号水管橋平面図(1/2)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	139
会 社 名	(株)ダイニチ開発		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		

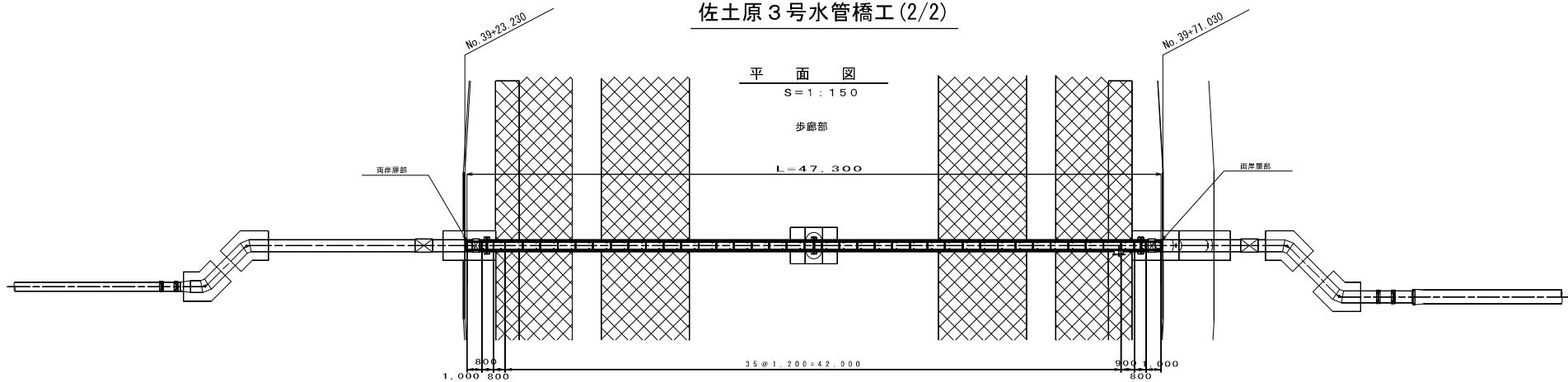
佐土原 3 号水管橋工 (2/2)

平 面 図

S = 1 : 150

歩廊部

L = 47,300

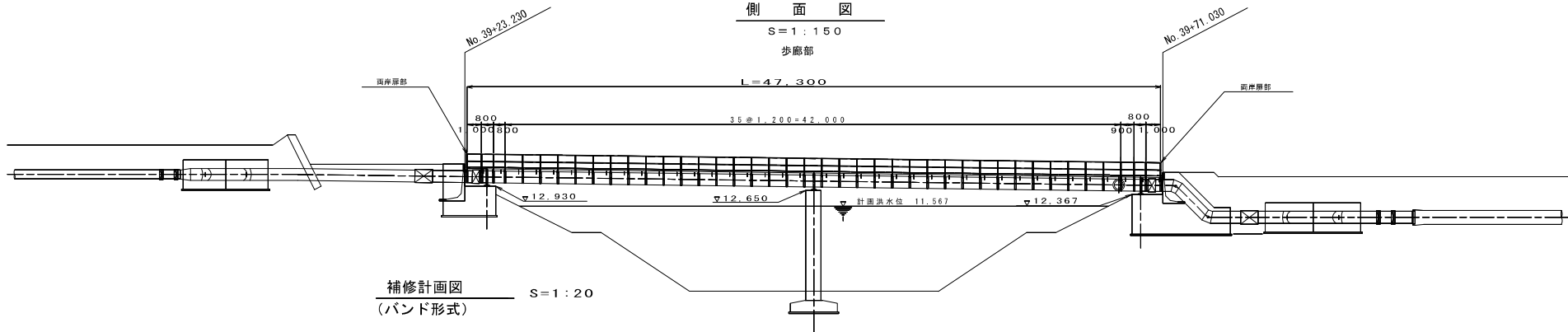


側 面 図

S = 1 : 150

歩廊部

L = 47,300

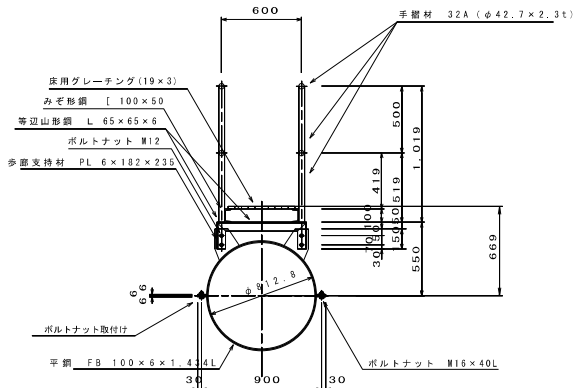


補修計画図
(バンド形式)

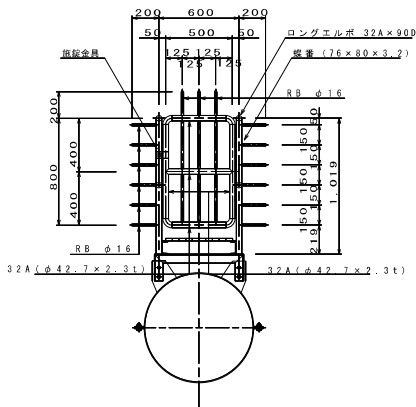
S = 1 : 20

断 面 図

DL = 0.000



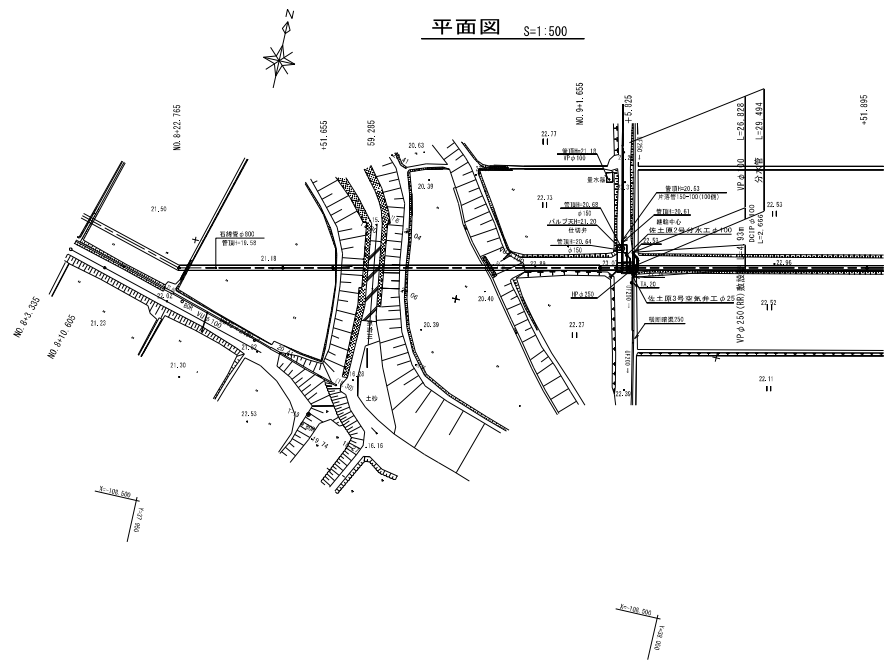
両 岸 扉 部



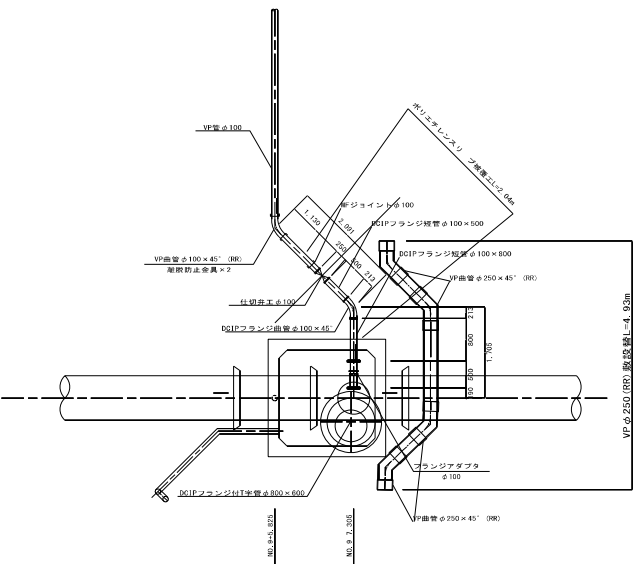
※バンドの上板に取付けてある歩廊支持材と歩廊材を水管橋上に据え付けボルトナットで接合固定する。

工 事 名	平成19年度 徳川二期農業水利事業 施設水路(導水路その6-1)補修工事		
図 面 名	佐土原3号水管橋工 (2/2)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	140
会 社 名	(株)ダイニチ開発		
事業所名	九州農政局 徳川二期農業水利事業所		

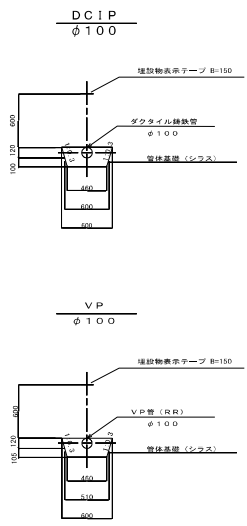
佐土原 2 号分土工



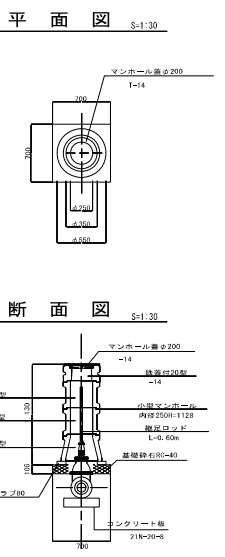
分岐工平面詳細図
S=1:50



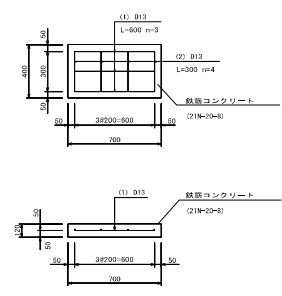
分水管埋設標準断面図
S=1:30



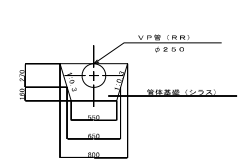
仕切弁工詳細図



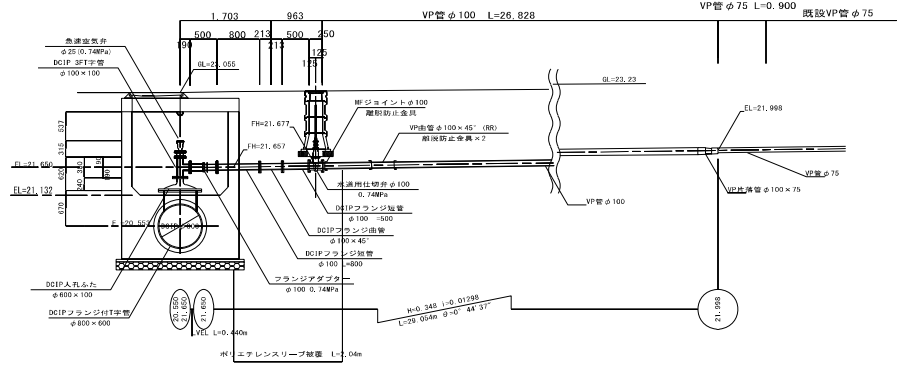
コンクリート板詳細図 S=1:20



横断管理設標準断面図
S=1:30



分岐工縦断面図
S=1:50



工事名	平成19年度 佐土原2号農業水利事業 佐土原幹線水路(上)形式工事		
図面名	佐土原2号分土工		
年月日			
尺度	図示	図面番号	150
会社名	(株)志多組		
事業所名	九州農政局 綾川二期農業水利事業所		